



NatWest
Group

2023年度 通期業績

2024年2月16日



ポール・スウェイト

最高経営責任者



NatWest
Group

顧客と英国経済をサポート

顧客ベースが拡大

90億ポンド増加

顧客貸出金¹
前年度対比で3%増

10万件以上

スタートアップビジネス用
新規口座開設数²

110万件

個人当座預金口座開設数³
前年度対比で57%増

個人顧客をサポート

210億ポンド増加

定期貯蓄預金⁴
個人及びプライベート
バンキング顧客

70億ポンド増加

預り運用資産⁵
前年度対比で22%増

約600万人

ツールを用いて金融健康診断
を提供した個人顧客数⁶

企業・事業主をサポート

290億ポンド増加

気候関連サステナブルファイ
ナンスと資金調達(CSFF)⁷
2021年7月以来累計で
620億ポンド

5億ユーロ

女性主導の企業による
ソーシャルボンド発行
2023年3月に発行

26億ポンド増加

再生可能エネルギー向け
融資⁸

2023年度有形資本利益率(RoTE)で 17.8%を達成

力強い収益力で最終帰属利益44億ポンドを計上

143億ポンド
特記事項を除く収益¹
前年度対比で10%増

76億ポンド
総費用²
前年度対比5%増

17.8%
有形資本利益率(RoTE)
前年度は12.3%

強固な自己資本創出力で株主へ36億ポンドの利益還元³

17ペンス
一株当たり普通株式配当金
前年度対比で26%アップ

21億ポンド
自社株バイバック
市中バイバックの
新規実行分3億ポンドを含む⁴

13.4%
普通株式等Tier1(CET1)比率
前年度は14.2%

調達とリスク管理に強み：貸出金償却率は15ベースポイントで低水準

84%
預貸率
余剰預金660億ポンド⁵

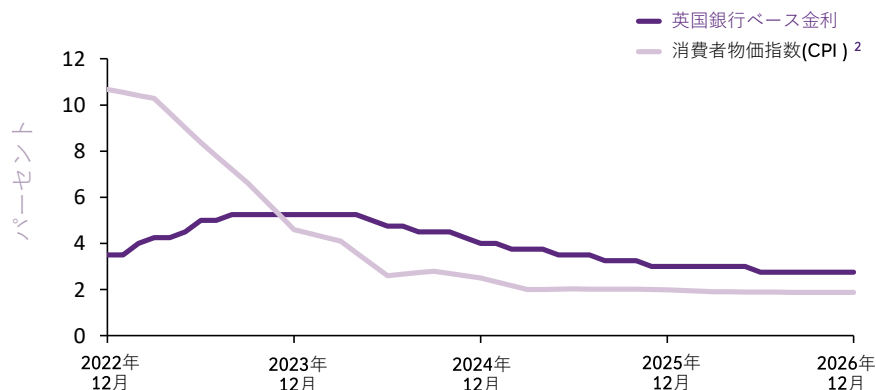
144%
流動性カバレッジ比率
余剰分450億ポンド⁶

120億ポンド
英国銀行の期限付き資金スキーム(TFSME)からの借入れ⁷
2025年度末迄40億ポンド返済

英国マクロ経済見通し

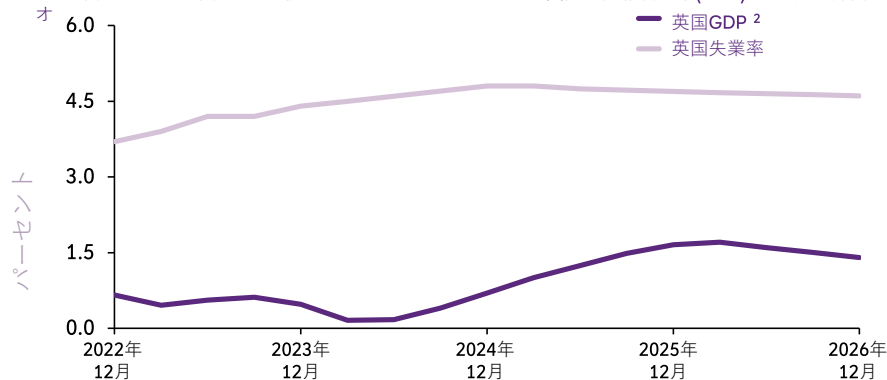
英国銀行ベース金利は**2024年度末に4%程度に、2025年度末には3%に**低下すると予測し推計¹

2024年度から2026年度の予測値はナットウエストグループが国際金融報告基準(IFRS)9号に則り算出したベースシナリオ



英国**GDP**は当社中期計画の期間中に改善する見込み¹

2024年度から2026年度の予測値はナットウエストグループが国際金融報告基準(IFRS)9号に則り算出したベースシナリオ



- 高金利環境下で顧客は借入金残高を縮小中³
- 顧客向け金利が低下する中、モーゲージ需要改善が期待される予兆⁴
- 英国の定期貯蓄預金への資金流入はピーク時から**75%減少**⁵
- ビジネス信頼感に改善は見られるものの、需要は全体的に低調のまま⁶
- 顧客は高金利環境に適応、延滞状況は低水準

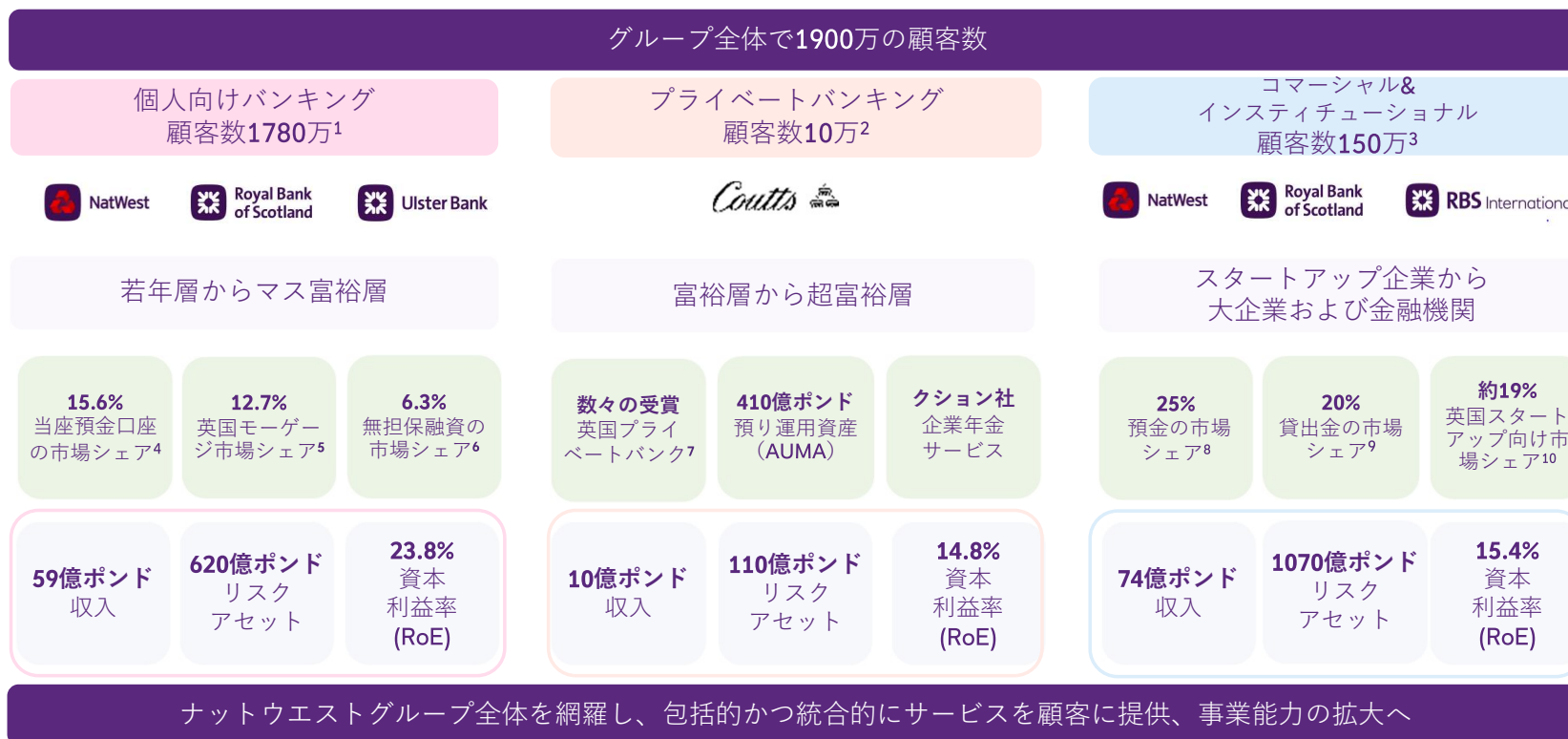
主要3事業で主導的地位を確立、更なる成長余地

個人向けおよび企業向けバンキングを英国でフルサービス展開

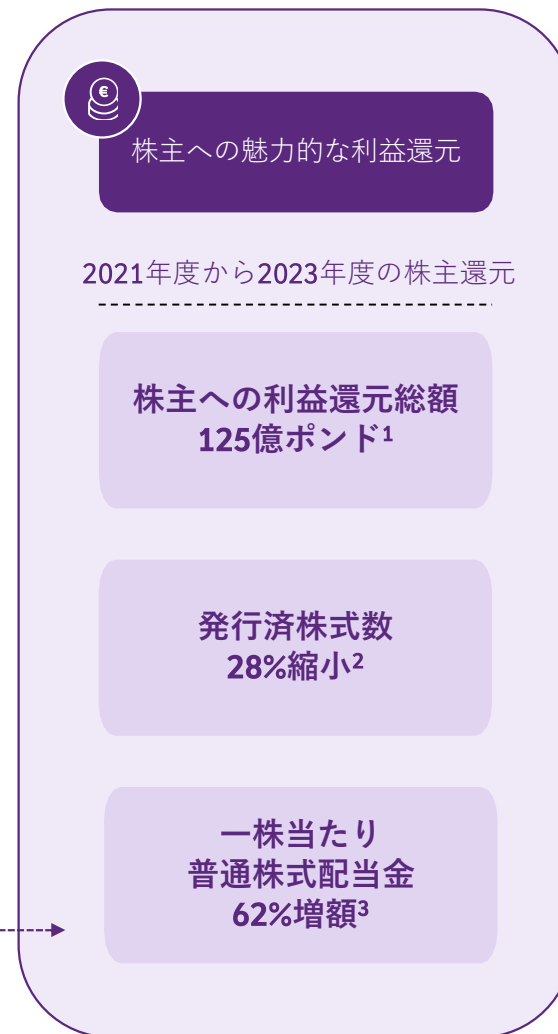
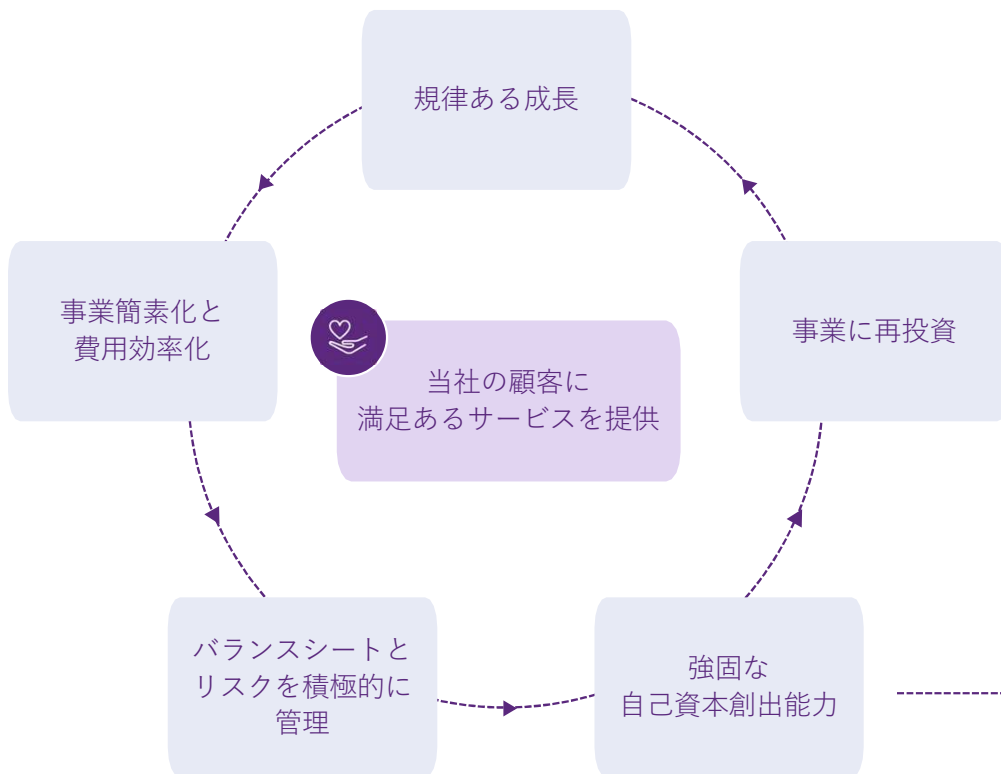
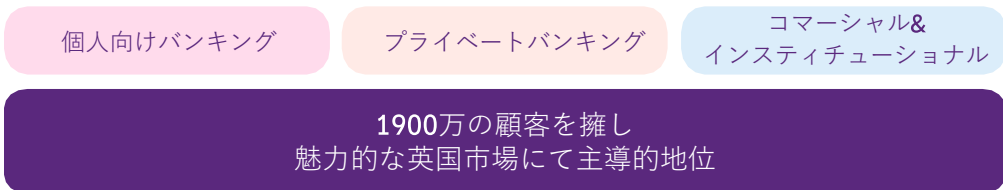
複数のブランド経由で幅広い顧客に対応

潤沢な商品とサービスを取り揃え主導的地位を確立

2023年度には力強いリターンを達成



持続可能な長期的価値の創造にフォーカス



2024年度リターン達成に向けた優先事項

規律ある事業成長

- より多くの顧客ニーズに対応し、収益の多様化を図る
- 収益率に留意しつつ、注力先セグメントのシェアを拡大する
- きめ細かい対応で、顧客とより深い関係を築く

安定的な収益基盤を構築

銀行全体での 事業簡素化

- 顧客の銀行体験改善を目指し、デジタル化を促進する
- プラットフォーム、プロセス、システムの能率化を図る
- 人工知能(AI)の活用含め、大量処理可能な新規テクノロジーに投資する

生産性と効率性を改善

バランスシートとリスクの 積極的管理

- リターン最適化を目指し、自己資本を能動的に柔軟に配分する
- 経済サイクルから受ける影響を抑え強靱な資産内容を維持する
- 株主へ余剰資本を還元する

自己資本創出と利益分配能力向上

株主への魅力的な利益還元

収益力にフォーカス

**2026年度の有形資本利益率(RoTE)
目標は13%以上**

株主への余剰資本還元
に注力

普通株式配当金の配当性向
40%程度をターゲットに

株式バイバックの余地確保

強靱なバランスシート
で下支え

普通株式等**Tier1(CET1)**比率を**13~14%**の範囲に



NatWest
Group

ケイティ・マレイ

チーフ・フィナンシャル・オフィサー

力強い財務パフォーマンス

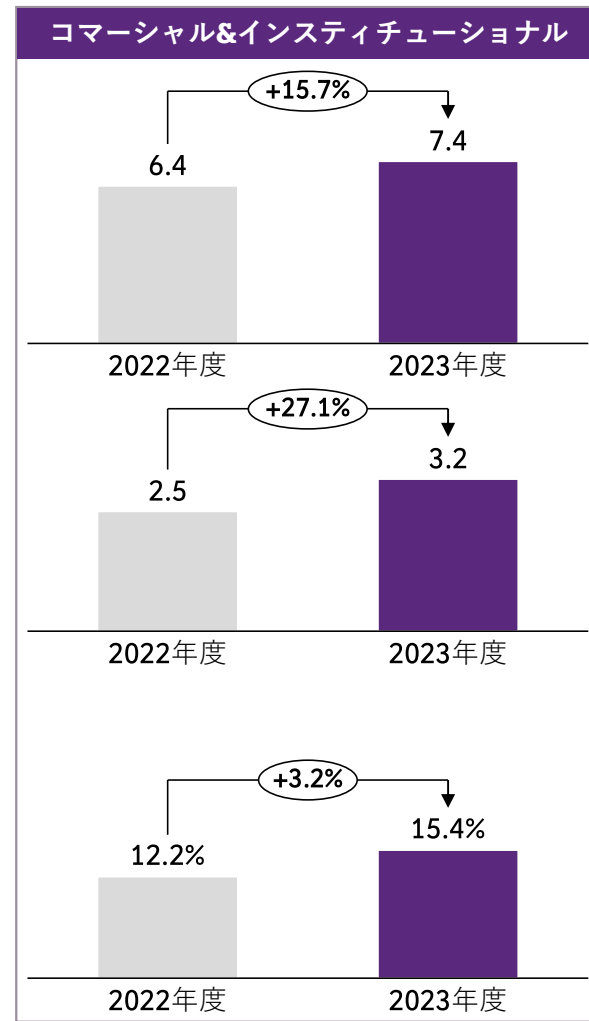
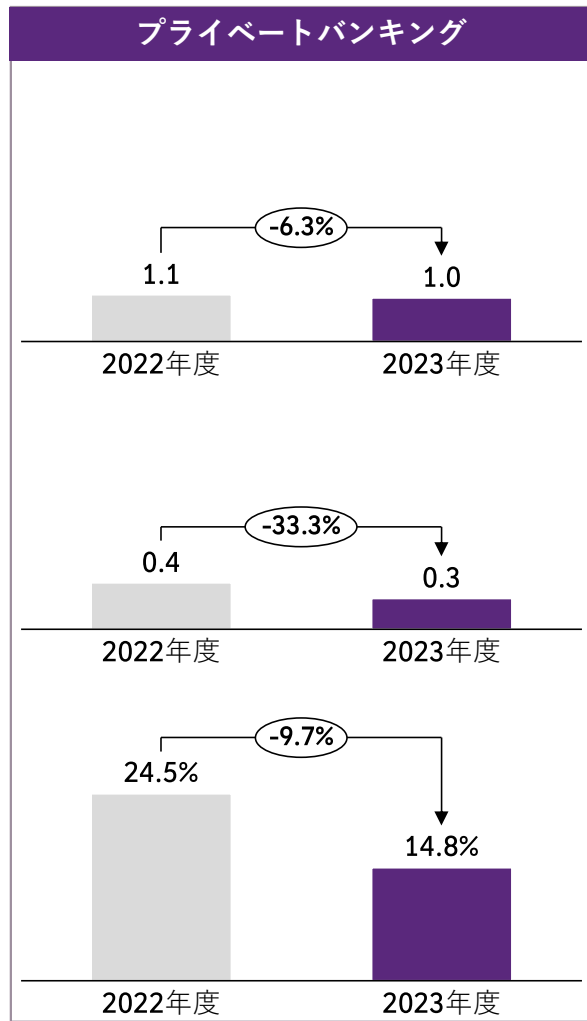
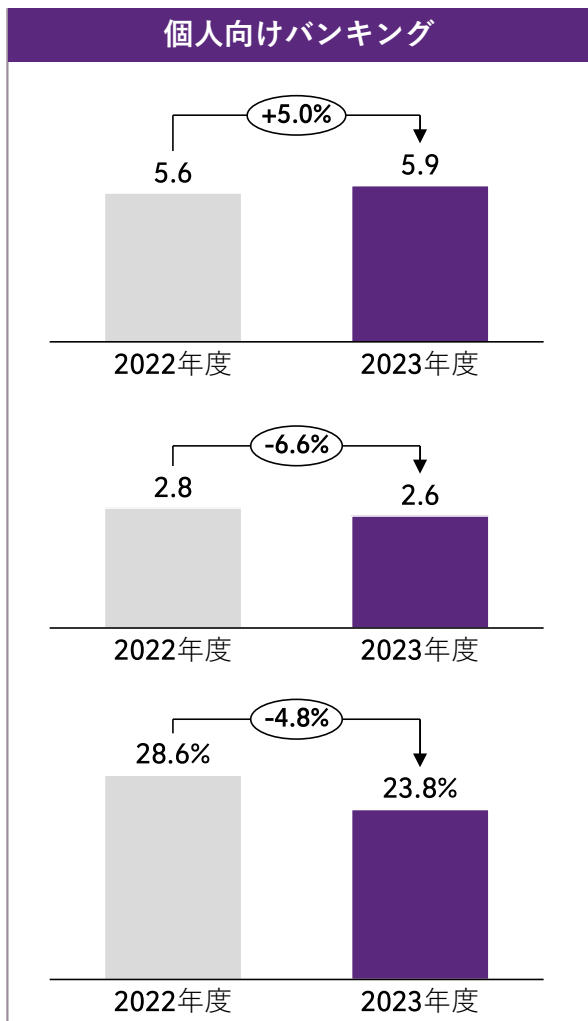
Group, £m	FY'23	FY'22	FY'23 vs FY'22	Q4'23	Q3'23	Q4'22	Q4'23 vs Q3'23	Q4'23 vs Q4'22
Net interest income, ex notable items ¹	11,081	9,883	12.1%	2,670	2,685	2,909	(0.6%)	(8.2%)
Non-interest income, ex notable items ¹	3,258	3,178	2.5%	772	829	857	(6.9%)	(9.9%)
Total income, ex notable items ¹	14,339	13,061	9.8%	3,442	3,514	3,766	(2.0%)	(8.6%)
Total income	14,752	13,156	12.1%	3,537	3,488	3,708	1.4%	(4.6%)
Other operating expenses	(7,641)	(7,302)	4.6%	(2,041)	(1,793)	(2,047)	13.8%	(0.3%)
Litigation and conduct costs	(355)	(385)	(7.8%)	(113)	(134)	(91)	(15.7%)	24.2%
Operating expenses	(7,996)	(7,687)	4.0%	(2,154)	(1,927)	(2,138)	11.8%	0.7%
Operating profit before impairments	6,756	5,469	23.5%	1,383	1,561	1,570	(11.4%)	(11.9%)
Impairment losses	(578)	(337)	71.5%	(126)	(229)	(144)	(45.0%)	(12.5%)
<i>Loan impairment rate</i>	<i>15bps</i>	<i>9bps</i>	<i>6bps</i>	<i>13bps</i>	<i>24bps</i>	<i>16bps</i>	<i>(11bps)</i>	<i>(3bps)</i>
Operating profit	6,178	5,132	20.4%	1,257	1,332	1,426	(5.6%)	(11.9%)
Attributable profit	4,394	3,340	31.6%	1,229	866	1,262	41.9%	(2.6%)
Return on Tangible Equity	17.8%	12.3%	6ppts	20.1%	14.7%	20.6%	5ppts	(0)ppts

主要 3 事業全てにおいて強い収益力

収入¹
10億ポンド

業務利益
10億ポンド

資本利益率
(RoE)²
%

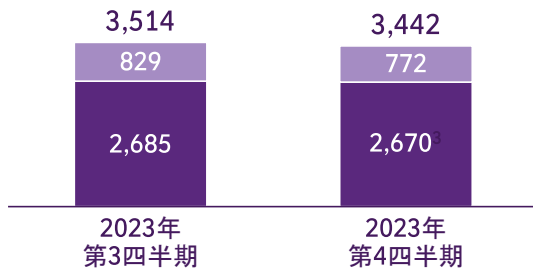
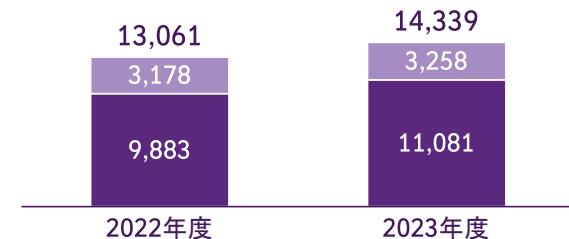


2023年度収益と銀行純金利マージン(NIM)はガイダンス通り

前年度対比での増減

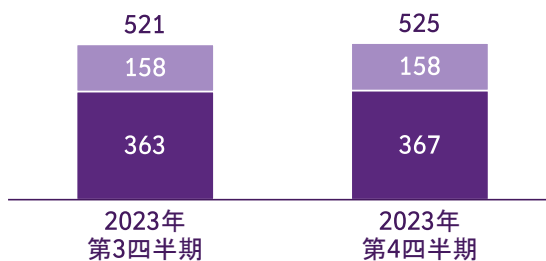
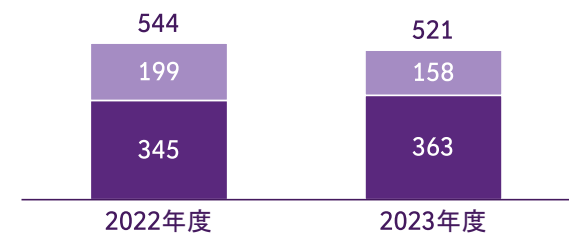
前四半期対比での増減

特記事項を除く総収入¹, 100万ポンド



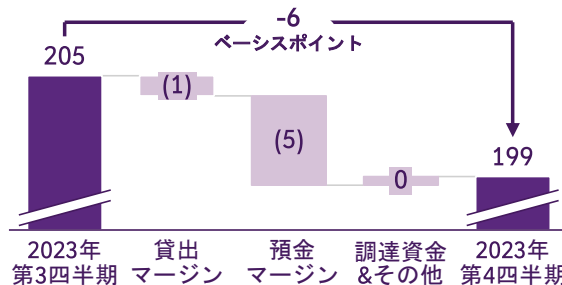
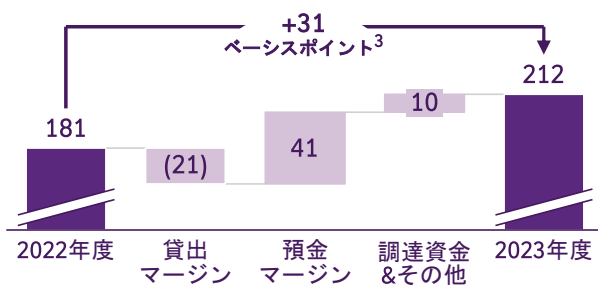
■ 非金利収入
■ 純金利収入(NII)

利付運用資産平残, 10億ポンド



■ 流動資産バッファ
■ 銀行業務の利付運用資産平残 (AIEAs)
■ グループ利付運用資産平残 (AIEAs)

グループ全体の純金利マージン², ベーシスポイント



2.85%

+19ベーシ
スポイント

3.04%

2.94%

-8ベーシ
スポイント

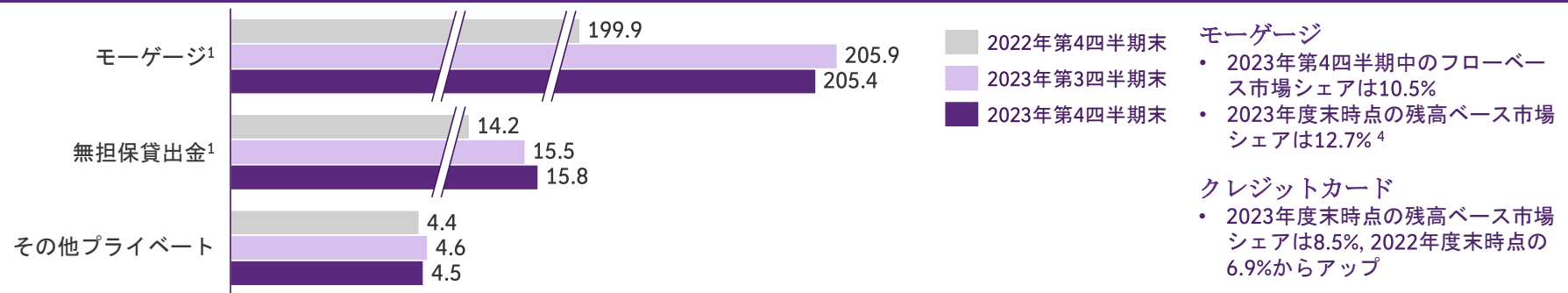
2.86%

● 銀行業務ネットインタレストマージン²

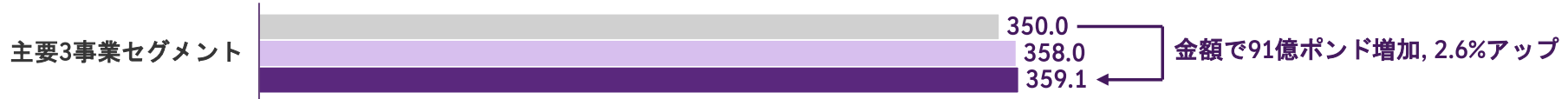
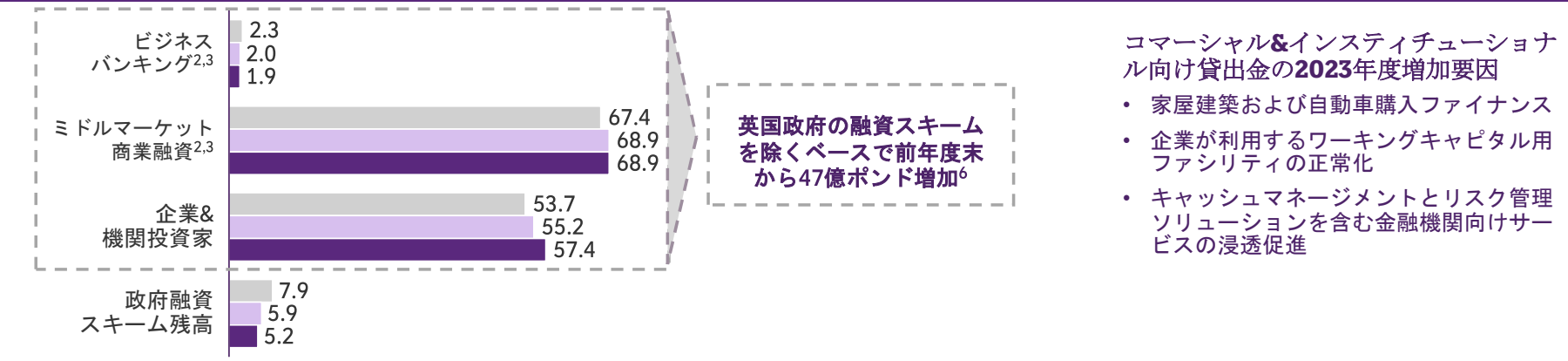
事業成長を促す規律あるアプローチ

グロス顧客向け貸出金 (償却原価) : 2023年第4四半期末, 10億ポンド

個人向けバンキング & プライベートバンキング 2257億ポンド, 前年度末対比で72億ポンド増加

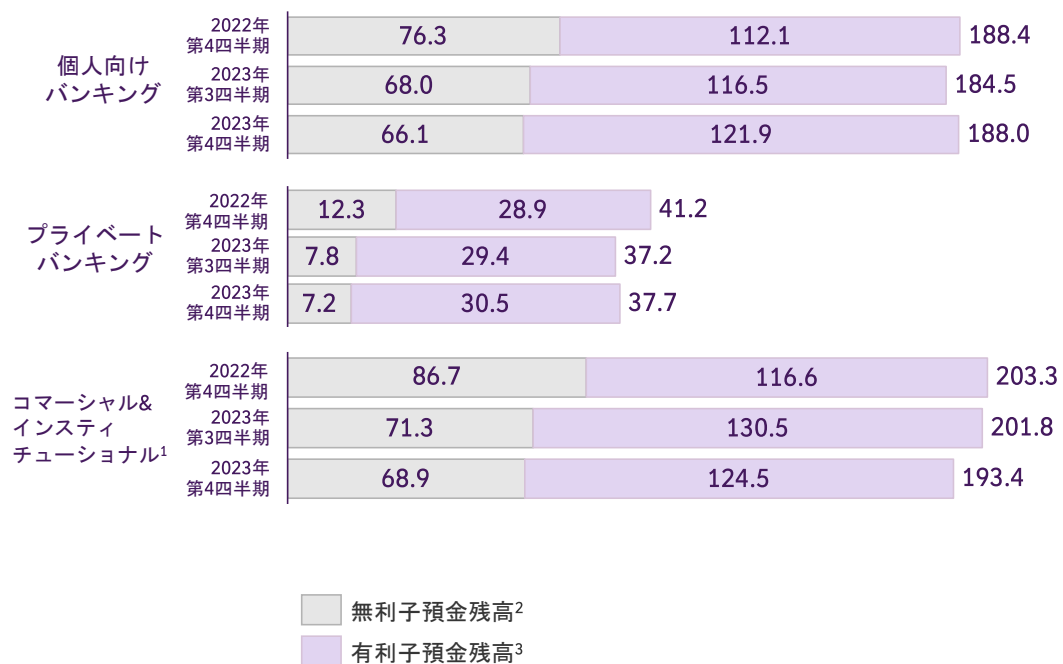


コマーシャル&インスティテューショナル 1334億ポンド, 前年度末対比で19億ポンド増加

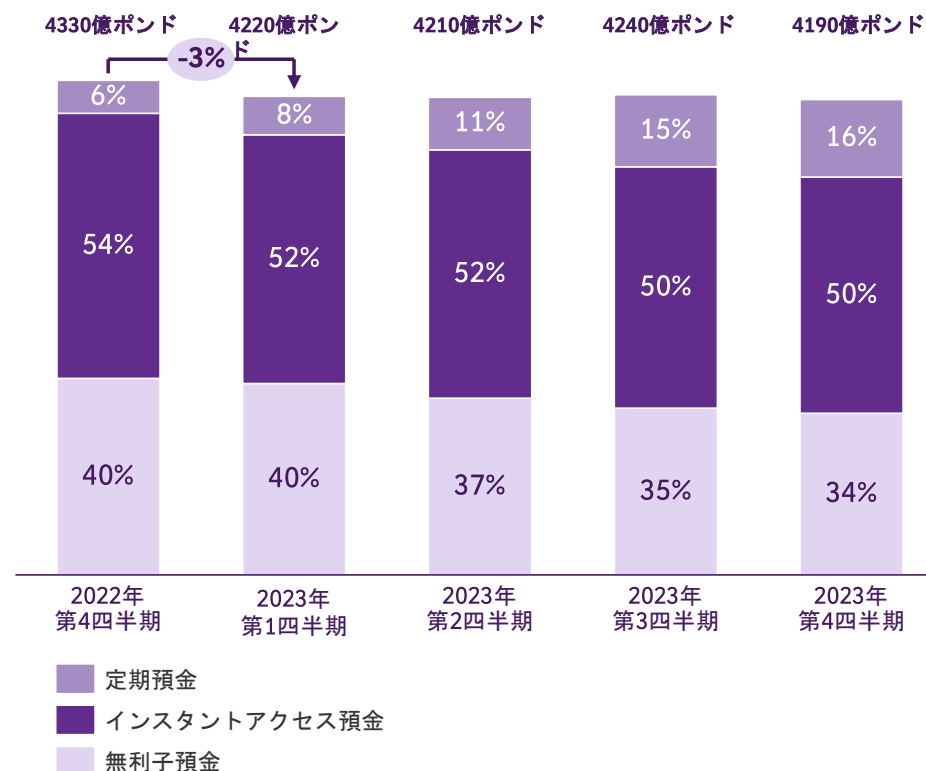


預金の遷移ペースの鈍化は想定範囲

主要3事業の顧客預金, 10億ポンド

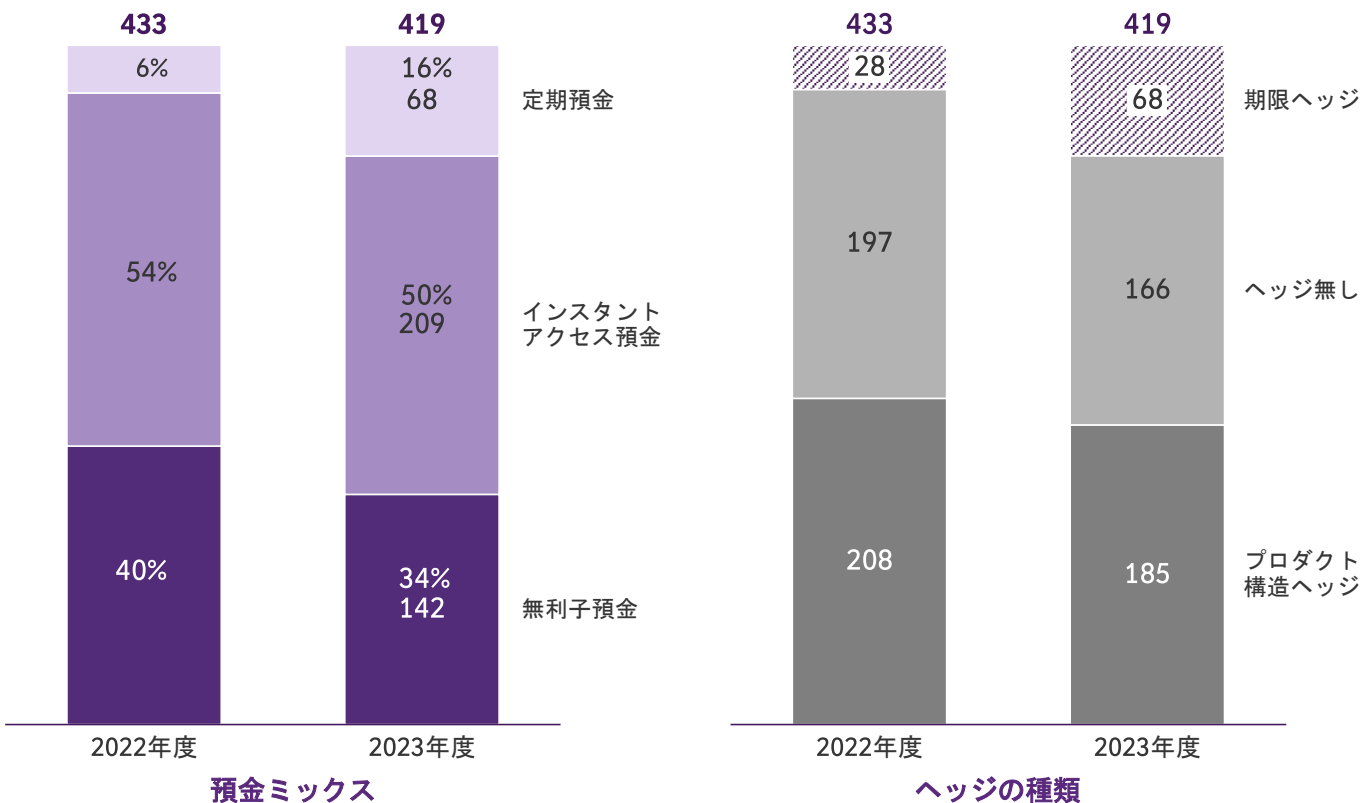


主要3事業部門の金利タイプ別預金ミックス¹, 10億ポンド



預金収入のドライバー

金利タイプ別預金ミックスとヘッジの種類¹, 10億ポンド

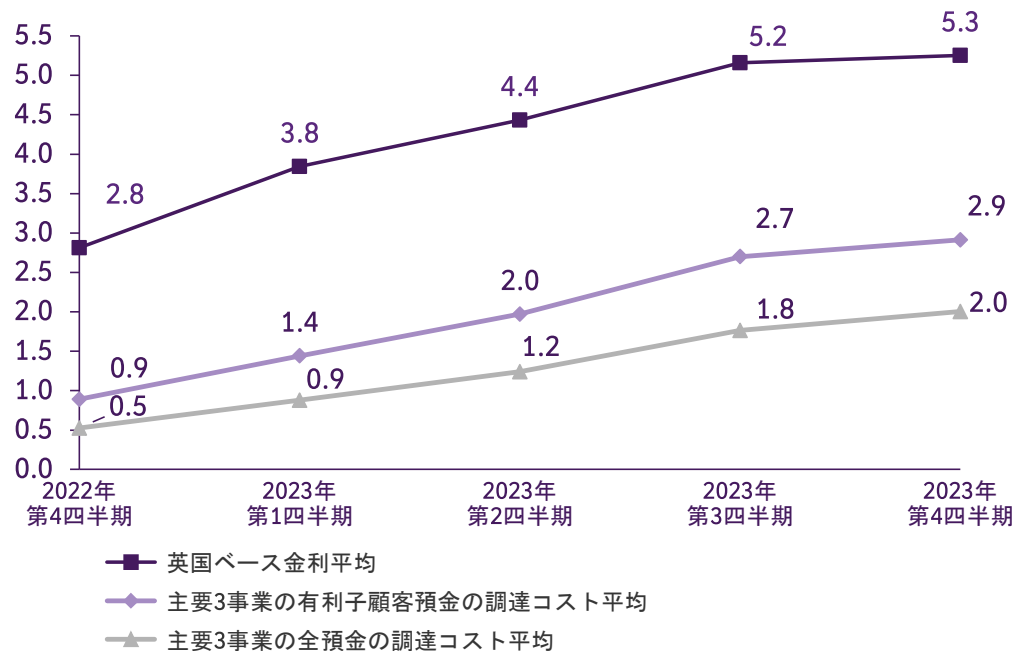


2024年度預金収入の前年度対比見通し
顧客と市況の動き次第

- 定期預金の収入: 幾分増加の見込み**
 - ・ ボリューム: 前年より穏やかなペースで増加
 - ・ マージン: おおよそ前年比横ばい
- 無ヘッジ預金の収入: 大幅減少**
 - ・ ボリューム: 預金ミックスの状態次第
 - ・ マージン: ベース金利引き下げに伴い縮小
- プロダクトヘッジの収入: 緩やかに増加の見込み**
 - ・ ボリューム: ヘッジ対象残高の減少に伴い低下
 - ・ マージン: 再投資金利上昇に伴い増加

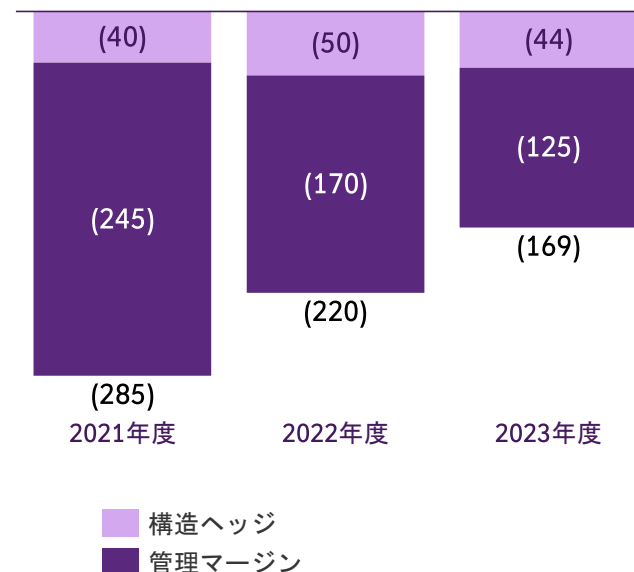
金利感応度が低下

サードパーティ顧客預金金利と英国ベース金利, %



金利感応度は低下

イールドカーブが25ベースポイント下方にシフトした場合を想定し推計した1年目収益への影響, (100万ポンド)



感応度の推計に関する留意点

- **固定されたバランスシート** - 感応度は2023年度末バランスシートが固定されると前提して推計。実際には2024年度中にバランスシート項目の内訳はシフトする。
- **パススルー率** - 当推計では60%程度のパススルー率を想定しているが実際のパススルー率は市場の状況次第で変化する。

2024年度の収益ドライバー

英国銀行ベース金利引き下げと預金金利パススルー

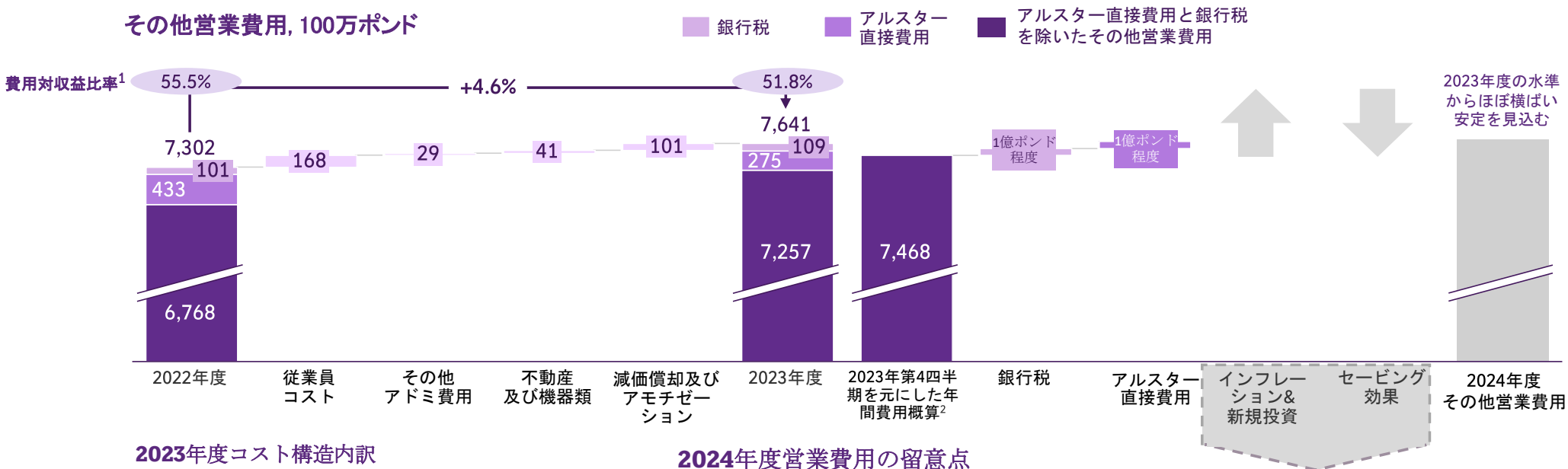
預金量とミックス

プロダクト構造ヘッジのボリュームと再投資金利

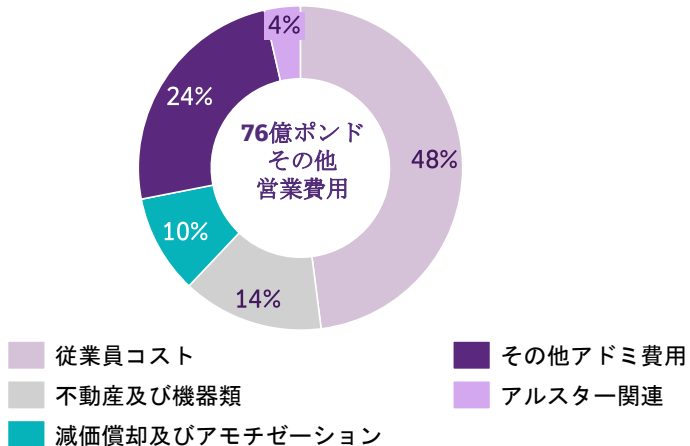
モーゲージのボリュームとマージン

2024年度の収入は、特記事項を除いたベースで、130～135億ポンド

2023年度費用はガイダンスを達成、2024年度も費用は横ばい安定の見込み



2023年度コスト構造内訳



2024年度営業費用の留意点

インフレーション及び新規投資

- 2023年度の年間平均給与上昇率6.4%に対し、2024年度は同比率4%で合意。
- 2024年度中にインフレーションは持続的に下降し消費者物価指数が3%程度に下がると予想。
- 2024年度費用には、年内予定しているフルタイム従業員削減に係る費用が含まれる。

セービング効果

- 目指すサービスを受けるまでに顧客が辿る道程の簡素化・自動化へ。
- 不動産ポートフォリオとテクノロジーの効率化を目指す。
- フルタイム従業員と契約社員全体で人的リソースの管理をより徹底。

高度に分散が効いたクオリティの高い融資ブック

貸出金の延滞状況は前年度から概ね変化なし

個人向け貸出金: 2238億ポンド、グループ全体融資の57%

ホールセール貸出金: 1683億ポンド、グループ全体融資の43%

グループ全体のモーゲージ融資 2083億ポンド

モーゲージ融資のLTVは55%¹、前年度から横ばい安定

返済期限別内訳: 5年 64%, 2年 24%, 10年 1%, トラッカー² 6%, 標準変動金利物(SVR) 4%

モーゲージ融資ストックの29%に相当する650億ポンドが2023年度中に金利の改定を迎える³

固定金利貸出金ブックの19%に相当する340億ポンドが2024年度中に返済期限終了⁴

延滞レベルは増加気味だが依然低水準

クレジットカードその他無担保貸出金 155億ポンド

グループ全体の貸出金総額の4%以下

新規顧客開拓の基準をより厳格にすることで、カード市場全体から顧客を誘致できるタイプのクレジットカードの市場参入に成功

当該ポートフォリオのデフォルト率は依然低水準

企業向け融資 773億ポンド

ブローカー経由で実行された個人向け自動車ファイナンスに関し英金融行動監視機構(FCA)が調査を行うが、その調査対象には入っていない⁵

分散が効き数多くのセクターに幅広くエクスポージャーを持つ企業融資ブック

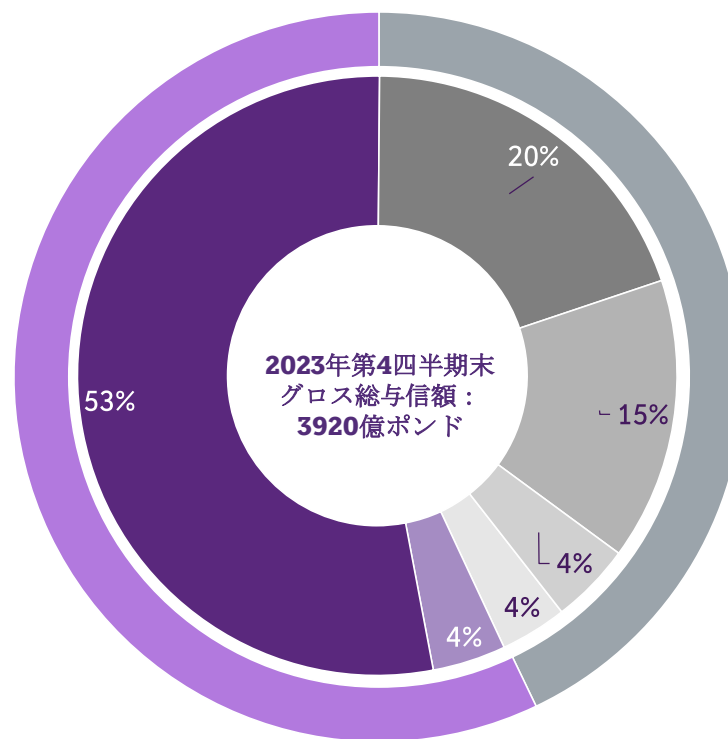
デフォルト率は従来からの通常レベルを依然下回る水準

商業用不動産 (CRE) 171億ポンド

グループ全体の貸出金総額の5%以下

LTVは48%¹

小売り商業地およびオフィススペースへのエクスポージャーは英国一帯に地理的分散が効いている

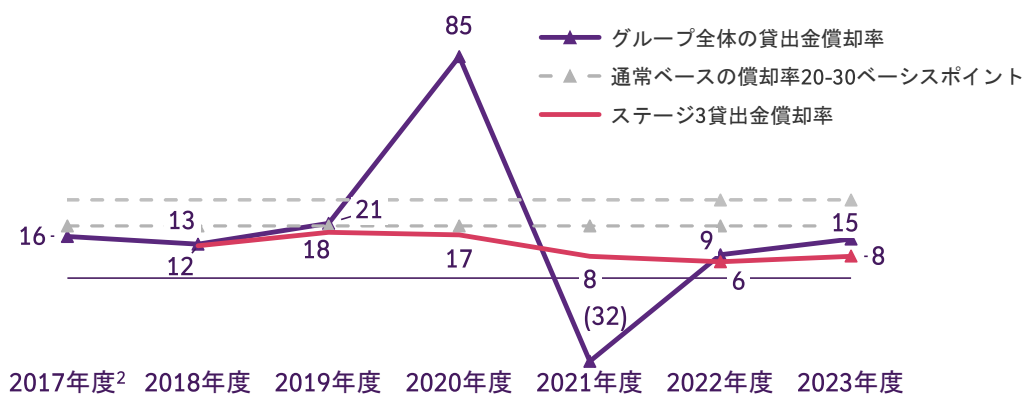


2023年度の貸出金償却率は15ベーシスポイント、マクロ経済前提条件が若干の改善

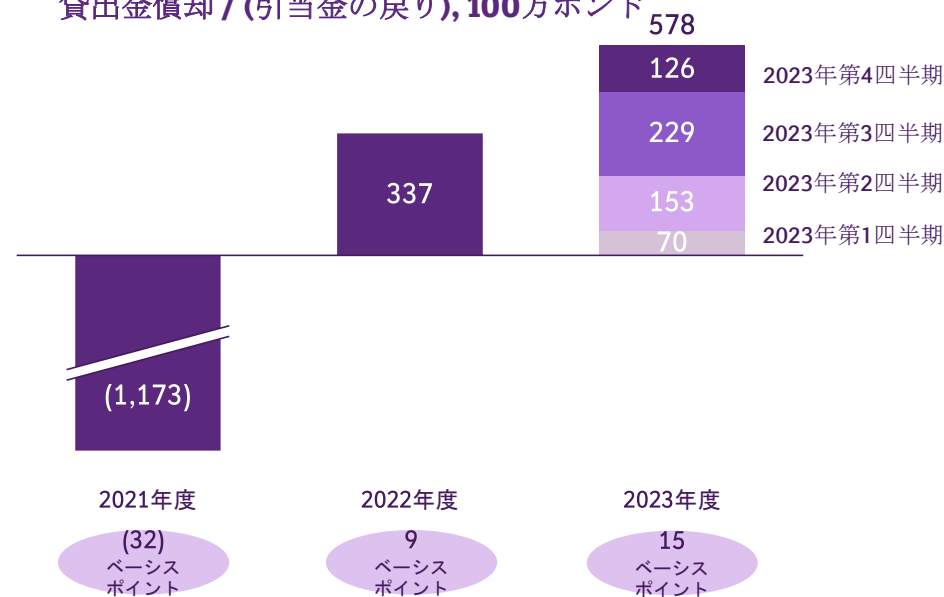
	H1'23				FY'23			
	Upside	Base Case	Downside	Extreme downside	Upside	Base Case	Downside	Extreme downside
Additional Stage 1 and 2 ECL at 100% weighting	19.5%	45.0%	21.5%	14.0%	21.2%	45.0%	20.4%	13.4%
	(355)	(148)	214	1,558	(309)	(132)	220	977

	H1'23		FY'23		Change		FY'23 Extreme Downside	
	2024	2025	2024	2025	2024	2025	2024	2025
Weighted-average variables								
UK GDP - annual growth	0.3	1.1	0.3	1.0	0.1	(0.1)	(2.7)	(1.6)
UK Unemployment - annual avg.	4.7	4.8	4.8	5.1	0.2	0.3	6.2	8.4
UK House Price Index ¹	(3.1)	0.9	(3.7)	1.2	(0.6)	0.3	(11.5)	(14.2)
UK Consumer price index ¹	3.2	2.3	2.9	2.4	(0.3)	0.1	(1.2)	1.7

貸出金償却率の推移, ベーシスポイント

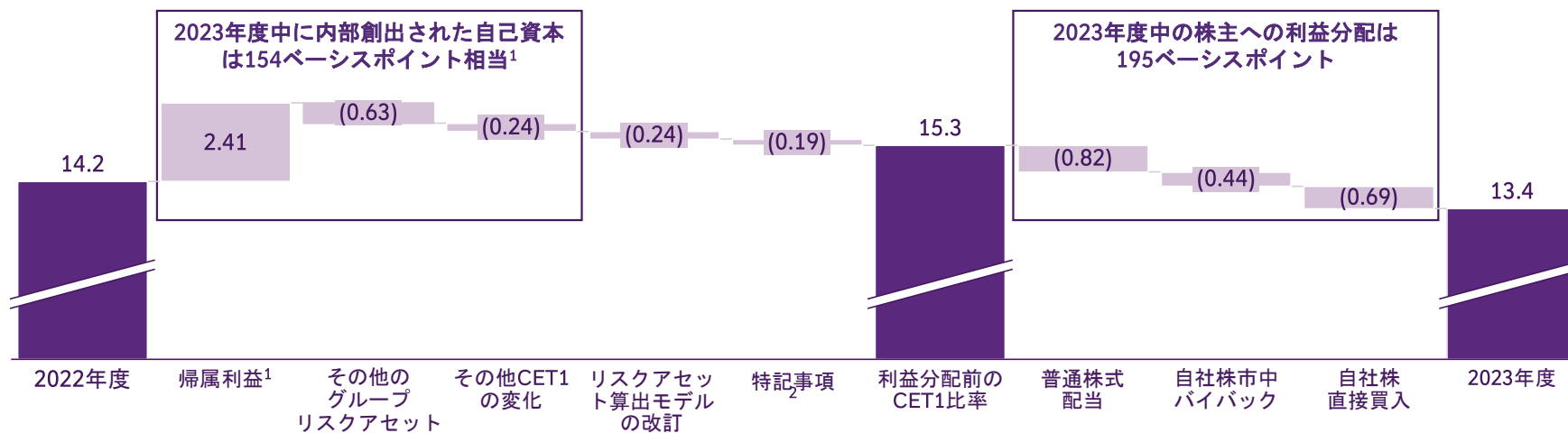


貸出金償却 / (引当金の戻り), 100万ポンド



力強い自己資本創出に支えられた良好な利益分配

普通株式等Tier1(CET1)比率, %



普通株式等Tier1(CET1)比率の目標を13-14%の範囲に

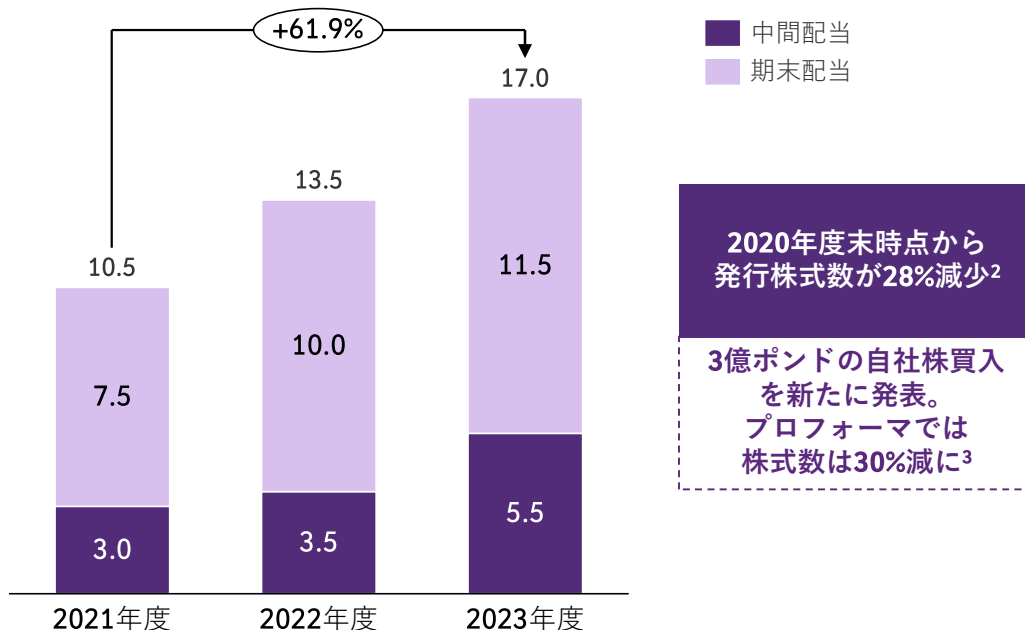


2025年度末に2000億ポンド程度と予測⁴

持続可能な長期的価値を創出

複数年に渡り実行された自社株買入プログラムで
可能になった一株当たり普通株配当の大幅増額

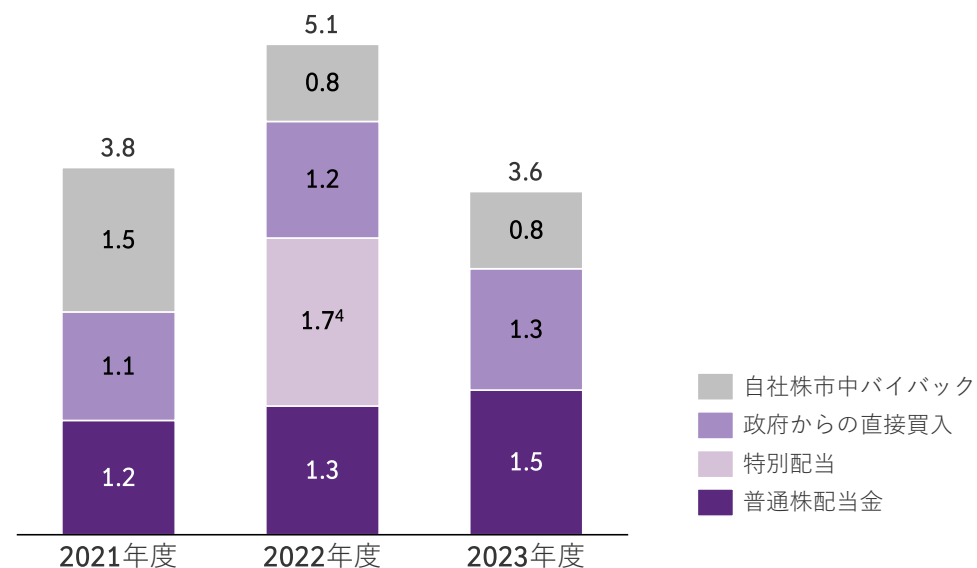
一株当たり普通株配当金, 英国ペンス



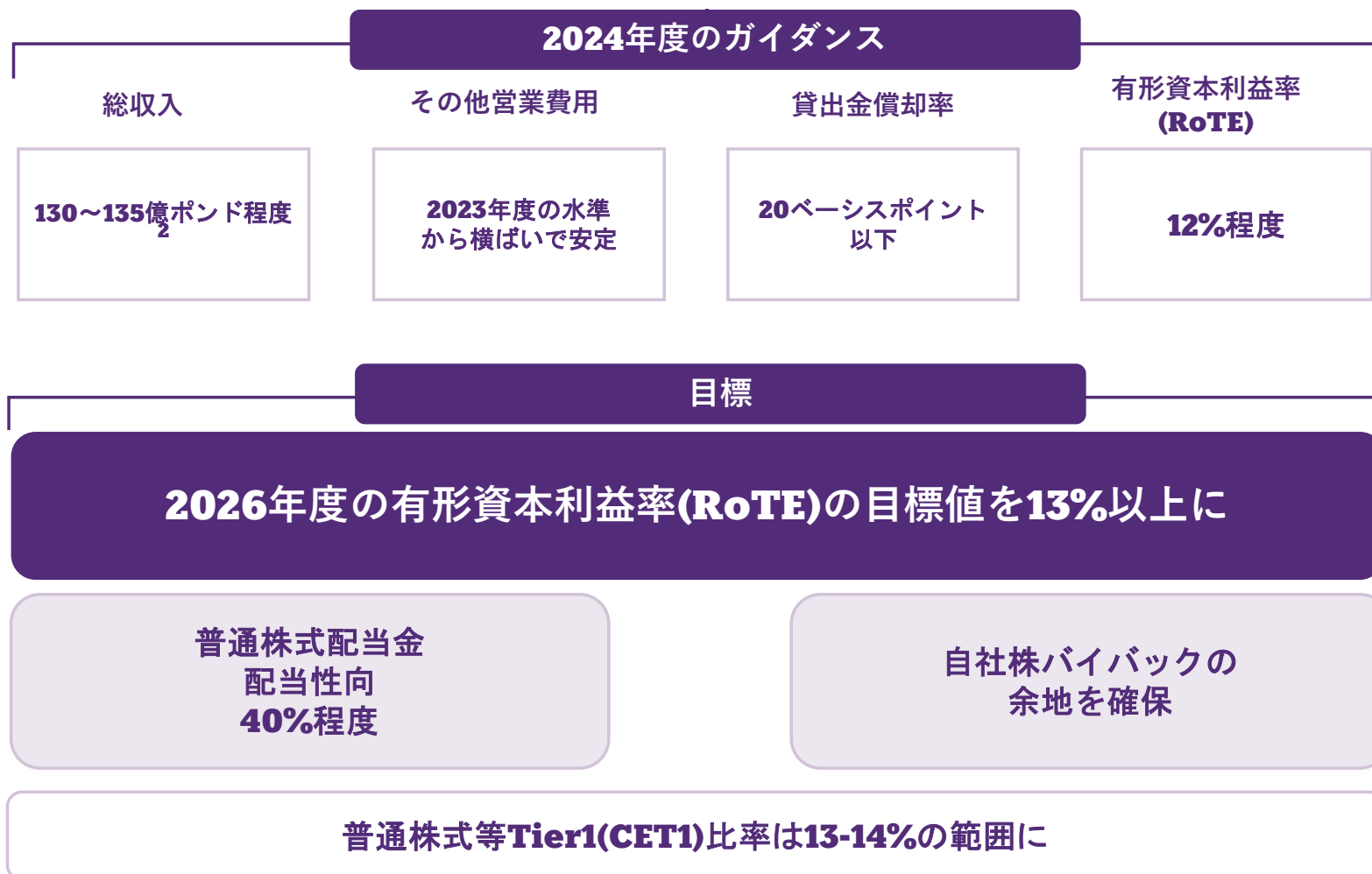
2021年度	2022年度	2023年度
11.3	9.7	8.8
普通株式の発行株式数, 期末時点 (10億ポンド)		

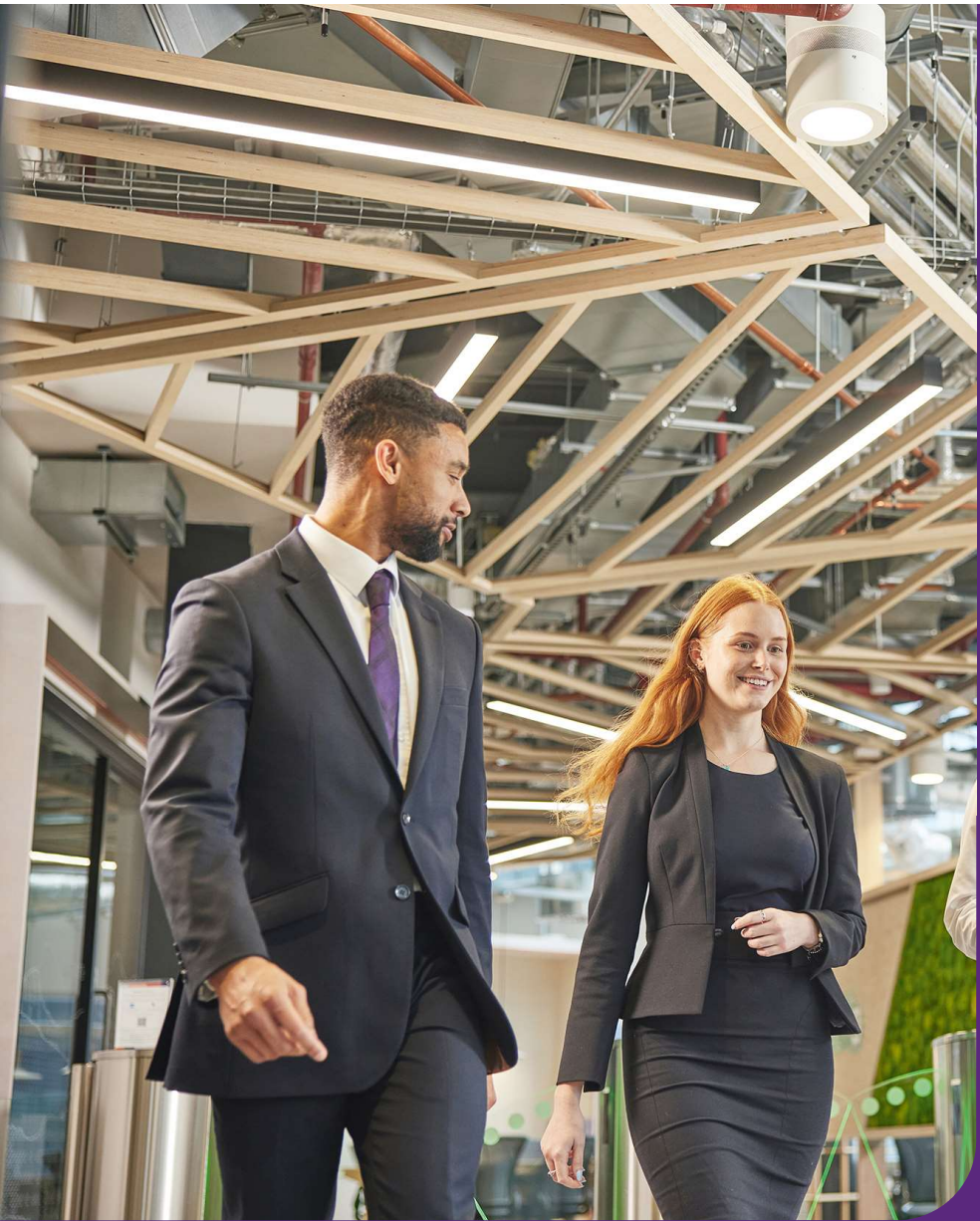
2021年度から2023年度まで総額125億ポンドの利益還元¹

2021年度から2023年度の株主への利益還元内訳
支払済み及び見込み計上分, 10億ポンド



2026年度目標および2024年度ガイダンス¹





NatWest
Group

ポール・スウェイト

最高経営責任者

持続可能な長期的価値の創造にフォーカス

2024年度の優先事項

規律ある事業拡大

銀行全体で事業簡素化

バランスシートとリスクの
積極的管理

目標

2026年度の有形資本利益率(RoTE)目標値を13%以上に

普通株式配当金の配当性向
40%程度

自社株バイバックの余地を確保

普通株式等Tier1(CET1)比率を13-14%の範囲に



質疑応答



NatWest
Group



補足資料



NatWest
Group

事業の見通し¹

見通し

経済の見通しには依然不透明さが残る。経済変化を見据えながら、市場の動きに対応し、当社の業績予想を細かく調整してゆく。以下に述べる見通しは、当社が現在想定している金利と経済状況に基づいて算出した。

2024年度予想:

- 有形資本利益率(RoTE)は12%前後を達成へ。
- 特記事項アイテムを除く収入は130～135億ポンドの範囲に。
- グループ全体の業務費用は、問題行為・訴訟関連費用を除くベースで、おおよそ2023年度と同水準に。
- 貸出金の償却率は20ベースポイント以下に。

2026年度予想:

- グループの有形資本利益率(RoTE)は13%以上を達成。

自己資本

- 普通株式等Tier1(CET1)比率は13%～14%の範囲を目標に。
- リスクアセットは、バーゼル3.1の影響を織り込むと2025年度末に2000億ポンド程度になると予想。ただし最終の規制ルールと承認次第では数値が変わる可能性有り。
- 普通株式配当金の配当性向は帰属利益の40%前後、英国政府保有株式の直接買入のための余力を保持する。政府からの直接買入は英国財務省の認可が前提になる点に注意。自社株の市中バイバックについても適切な範囲で考慮する。

特記事項

	Q1'22	Q2'22	Q3'22	Q4'22	FY'22	Q1'23	Q2'23	Q3'23	Q4'23	FY'23
Group income	3,008	3,211	3,229	3,708	13,156	3,876	3,851	3,488	3,537	14,752
Notable items in Income, £m	Q1'22	Q2'22	Q3'22	Q4'22	FY'22	Q1'23	Q2'23	Q3'23	Q4'23	FY'23
<i>Commercial and Institutional Banking</i>										
Own credit adjustments (OCA)	18	34	9	(19)	42	6	3	(6)	(5)	(2)
Fair value, disposal losses and strategic risk reduction	--	(45)	--	--	(45)	--	--	--	--	--
Tax interest on prior periods (Net Interest Income)	--	--	--	--	--	--	--	--	3	3
<i>Central items & other</i>										
Interest and FX risk management derivatives not in accounting hedge relationships	166	149	100	(46)	369	75	(23)	48	(21)	79
Loss on redemption of own debt	(24)	--	(137)	--	(161)	--	--	--	--	--
Liquidity Asset Bond sale gains	41	(5)	(124)	--	(88)	(13)	(11)	(9)	(10)	(43)
Share of associate profits/(losses) for Business Growth Fund	23	(36)	(16)	7	(22)	(12)	(3)	10	1	(4)
Property Restructuring	--	--	--	--	--	--	--	(69)	--	(69)
FX recycling (loss)/gain	--	--	--	--	--	--	322	--	162	484
Effective interest rate adjustment as a result of redemption of own debt (Net Interest Income)	--	--	--	(41)	(41)	--	--	--	--	--
Profit from Insurance liabilities settlement	--	--	--	92	92	--	--	--	--	--
Tax interest on prior periods (Net Interest Income)	--	--	--	--	--	--	--	--	(35)	(35)
Ulster Bank Rol fair value mortgage adjustment	--	--	--	(51)	(51)	--	--	--	--	--
Total notable items in Group income	224	97	(168)	(58)	95	56	288	(26)	95	413
Group income excluding notable items	2,784	3,114	3,397	3,766	13,061	3,820	3,563	3,514	3,442	14,339

部門別サマリー¹

アルスター銀行アイルランドの継続事業は
セントラル管理部門その他に含まれる



Group FY'23, £bn	Retail Banking	Private Banking	Commercial & Institutional	Central items & other	Group
Net interest income	5.5	0.7	5.0	(0.2)	11.0
Non-interest income	0.4	0.3	2.4	0.6	3.7
Total income	5.9	1.0	7.4	0.4	14.8
<i>Income ex-notable items</i>	<i>5.9</i>	<i>1.0</i>	<i>7.4</i>	<i>(0.0)</i>	<i>14.3</i>
Other operating expenses	(2.7)	(0.7)	(3.9)	(0.4)	(7.6)
Litigation and conduct	(0.1)	(0.0)	(0.2)	(0.0)	(0.4)
Operating expenses	(2.8)	(0.7)	(4.1)	(0.4)	(8.0)
Operating profit/(loss) before impairment releases/(losses)	3.1	0.3	3.3	0.0	6.8
Impairment releases/(losses)	(0.5)	(0.0)	(0.1)	(0.0)	(0.6)
Operating profit/(loss)	2.6	0.3	3.2	0.0	6.2

£bn					
Net loans to customers - amortised cost	205.2	18.5	131.9	25.8	381.4
Customer Deposits	188.0	37.7	193.4	12.3	431.4
RWAs	61.6	11.2	107.4	2.8	183.0

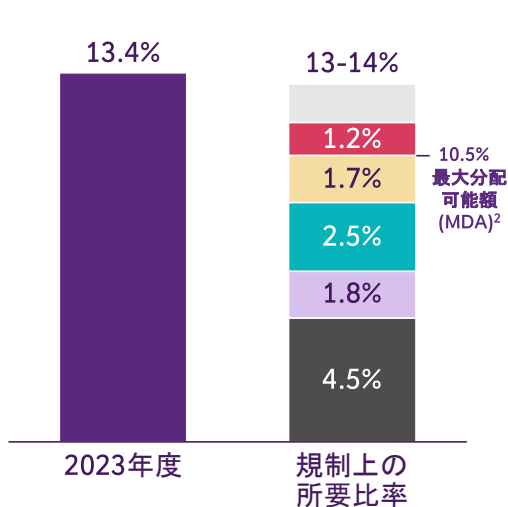
Return on equity / tangible equity	23.8%	14.8%	15.4%	nm	17.8%
Cost:income ratio	45.7%	68.3%	52.1%	nm	51.8%

有形ネット資産価値(TNAV)

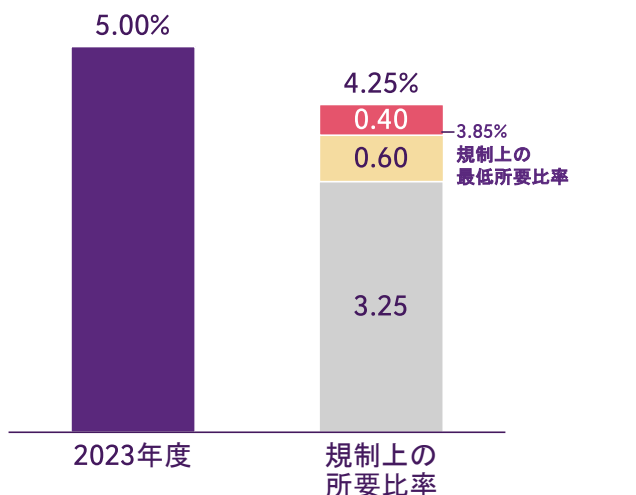
	GBP, m	Share count, m	Pence
As at 30 September 2023	24,015	8,871	271
On-market share buyback	(205)	(96)	1
Attributable profit	1,229		14
Cash flow hedge reserve (net of tax)	1,068		12
FX Reserves	(218)		(2)
Other movements	(236)	17	(3)
Net change	1,638	(79)	21
As at 31 December 2023	25,653	8,792	292

強固な自己資本と流動性ポジションに裏打ちされた信頼性と柔軟性

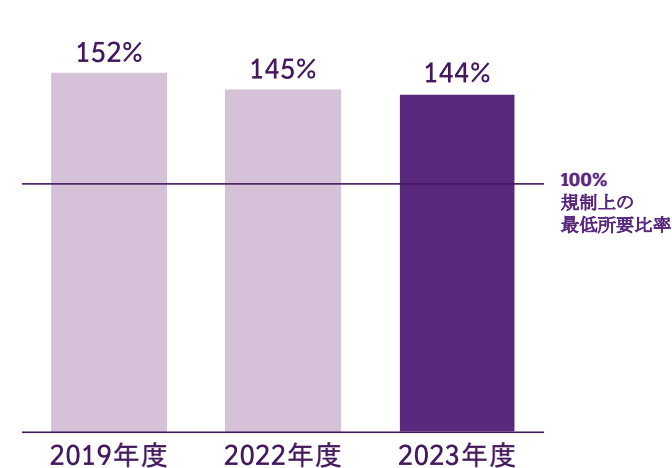
普通株式等Tier1(CET1) 比率
(リスクアセットに対する割合、%)^{1,2}



英国レバレッジ比率
(レバレッジエクスポージャーに対するTier 1資本の割合、%)



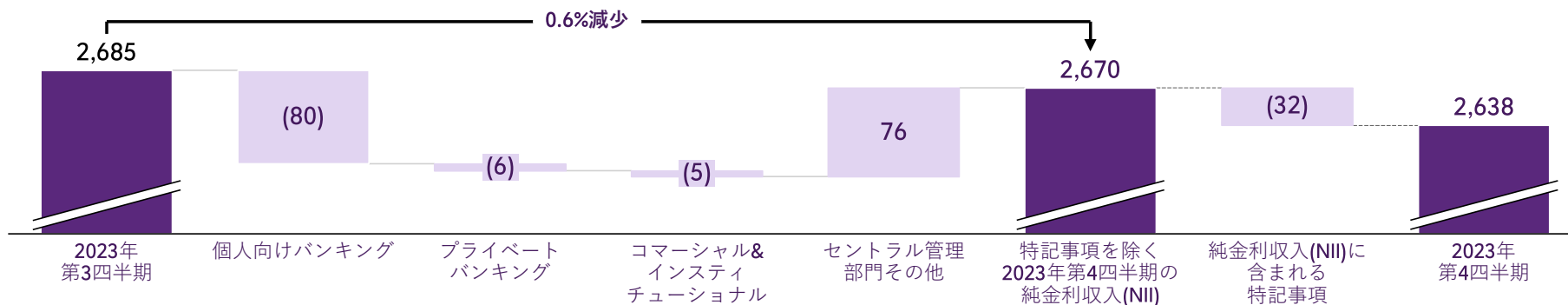
流動性カバレッジ比率(LCR)
-2023年度末時点で454億ポンドの余剰有り



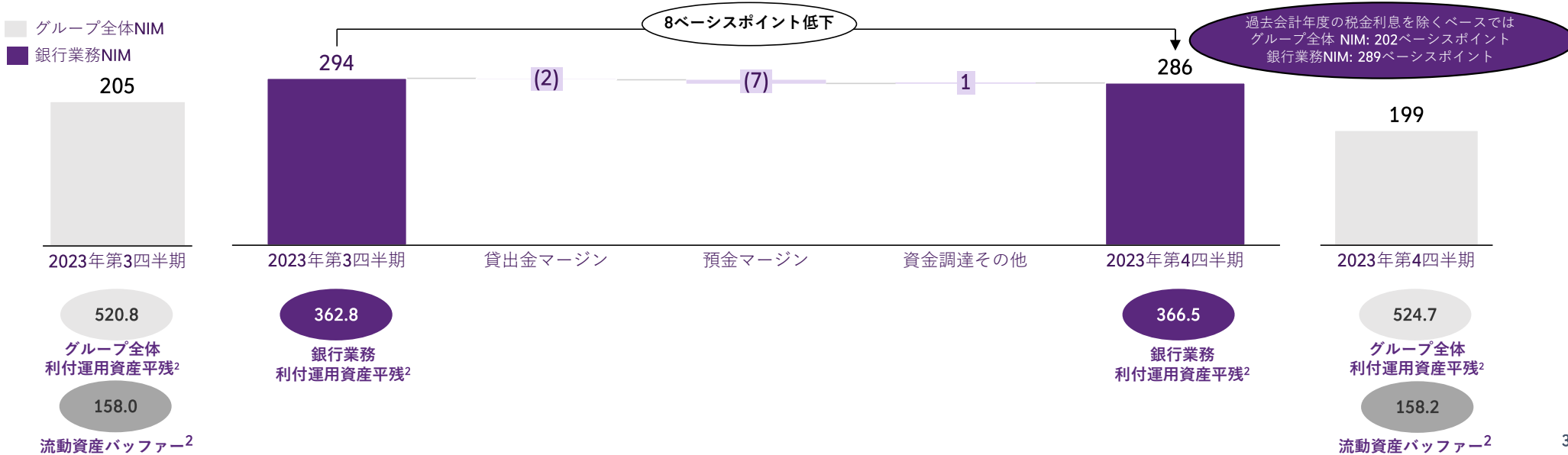
- 経営バッファ⁸
- 資本保全バッファ⁷
- その他システム上重要な金融機関(O-SII)グループリスク追加資本³
- 第2の柱A⁵
- カウンターシクリカル・レバレッジ比率バッファ⁶
- 規制上のTier1資本最低所要比率
- カウンターシクリカルバッファ⁴
- 第1の柱

2023年第4四半期：純金利収入(NII)とネットインタレストマージン(NIM)の推移

純金利収入(NII), 100万ポンド

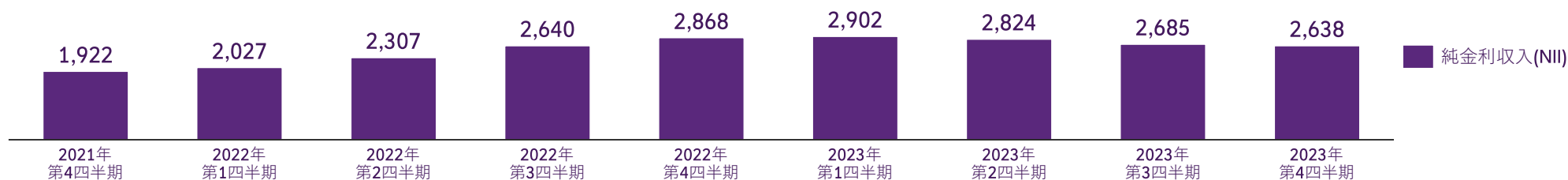


ネットインタレストマージン(NIM)¹, ベーシスポイント
 利付運用資産平残(AIEAs), 10億ポンド

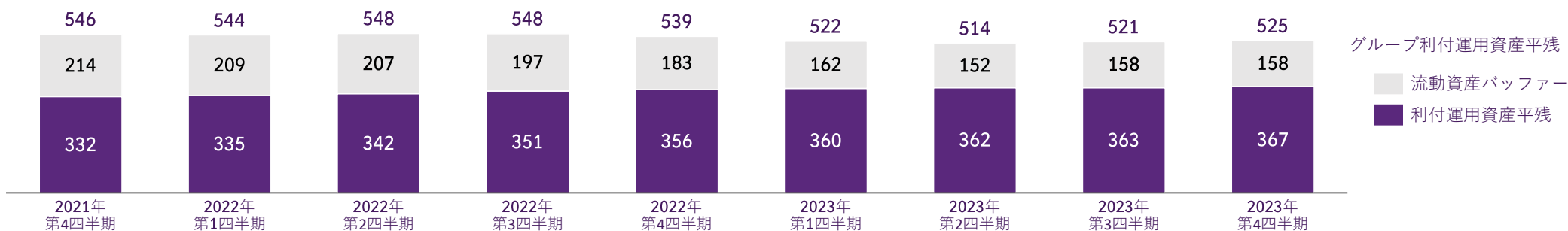


純金利収入(NII), マージン、利付運用資産平残(AIEAs)の推移

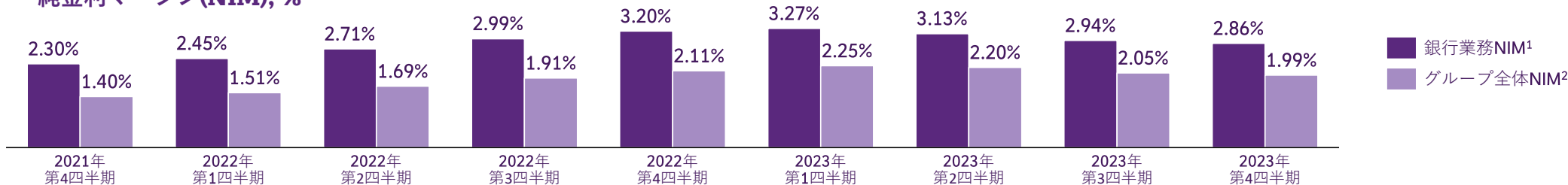
純金利収入(NII), 100万ポンド



利付運用資産平残, 10億ポンド

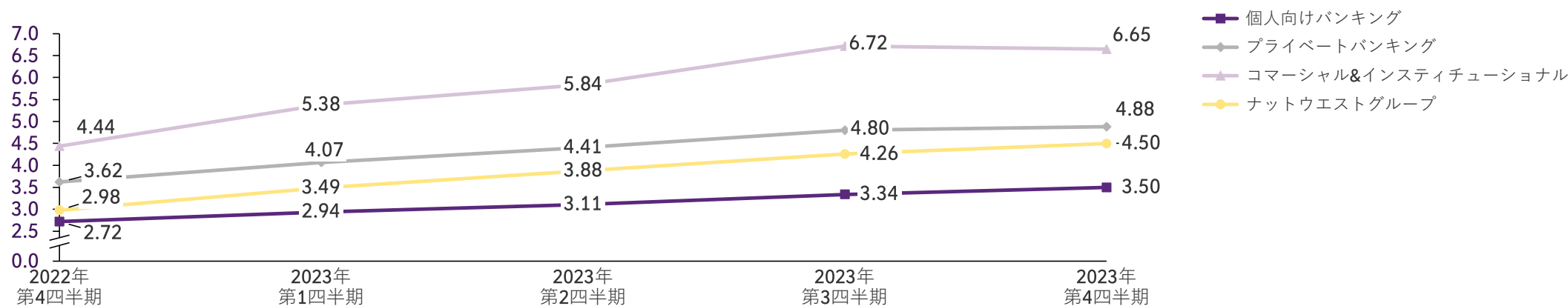


純金利マージン(NIM), %

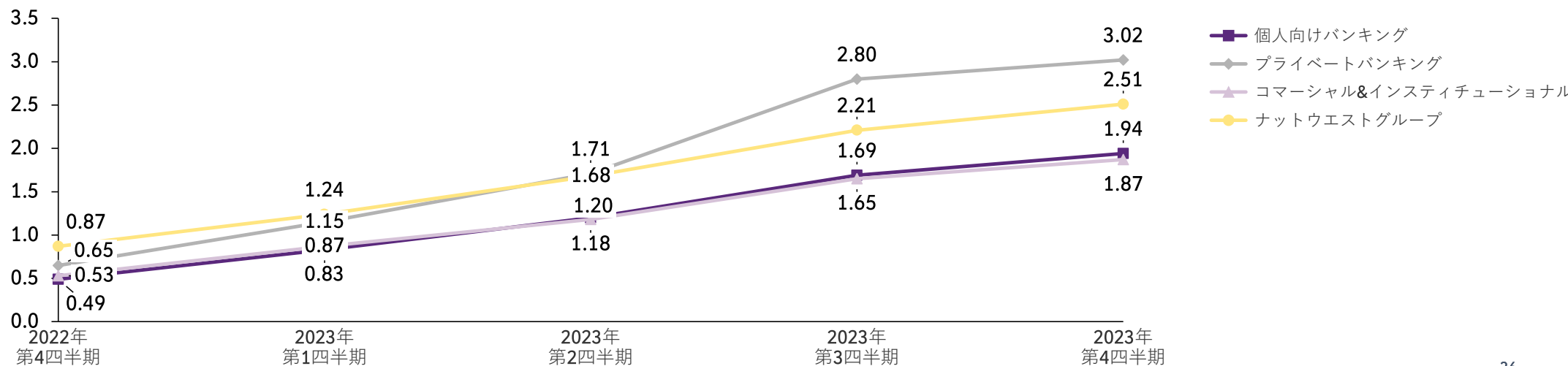


金利上昇が貸出金利と預金金利をともに押し上げ

利付銀行運用資産のグロスイールド, %¹



有利子負債および無利子負債の調達コスト, %²



構造ヘッジ¹

	FY 2023			
	Total Income	Period end notional	Average Notional	Total Yield
	(£m)	(£bn)	(£bn)	%
Equity	418	22	22	1.87
Product	2822	185	199	1.42
Total	3,240	207	221	1.47

	H1 2023			
	Total Income	Period end notional	Average Notional	Total Yield
	(£m)	(£bn)	(£bn)	%
Equity	204	23	22	1.83
Product	1,362	202	205	1.33
Total	1,566	225	227	1.38

	FY 2022			
	Total Income	Period end notional	Average Notional	Total Yield
	(£m)	(£bn)	(£bn)	%
Equity	372	23	22	1.72
Product	1780	208	197	0.90
Total	2,152	231	219	0.98

金利感応度¹

2023年12月31日時点のバランスシート上の残高に変化なしと前提を置き算出

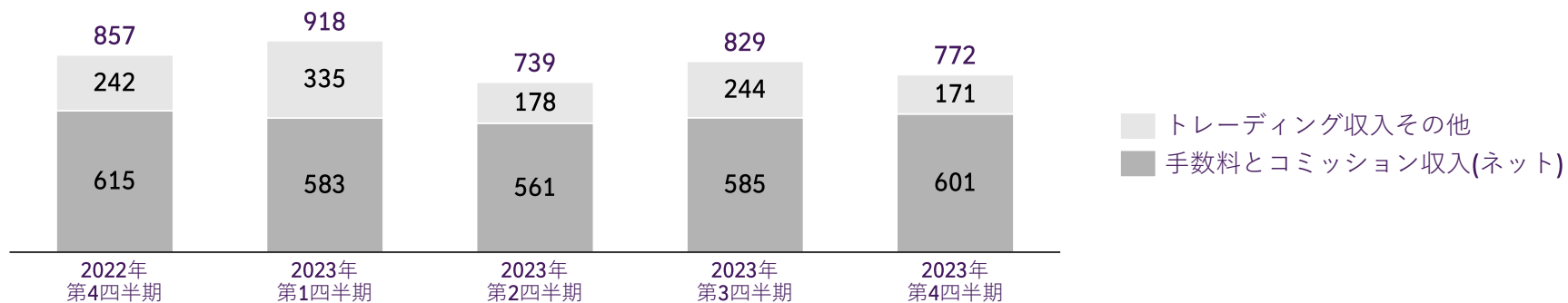
FY 2023	+25 basis points parallel upward shift			-25 basis points parallel downward shift		
	Year 1 (£m)	Year 2 (£m)	Year 3 (£m)	Year 1 (£m)	Year 2 (£m)	Year 3 (£m)
Structural Hedge	44	138	227	(44)	(138)	(227)
Managed Margin	120	117	114	(125)	(121)	(105)
Total	164	255	341	(169)	(259)	(332)

H1 2023	+25 basis points parallel upward shift			-25 basis points parallel downward shift		
	Year 1 (£m)	Year 2 (£m)	Year 3 (£m)	Year 1 (£m)	Year 2 (£m)	Year 3 (£m)
Structural Hedge	49	151	249	(49)	(151)	(248)
Managed Margin	86	76	157	(121)	(75)	(168)
Total	135	227	406	(170)	(226)	(416)

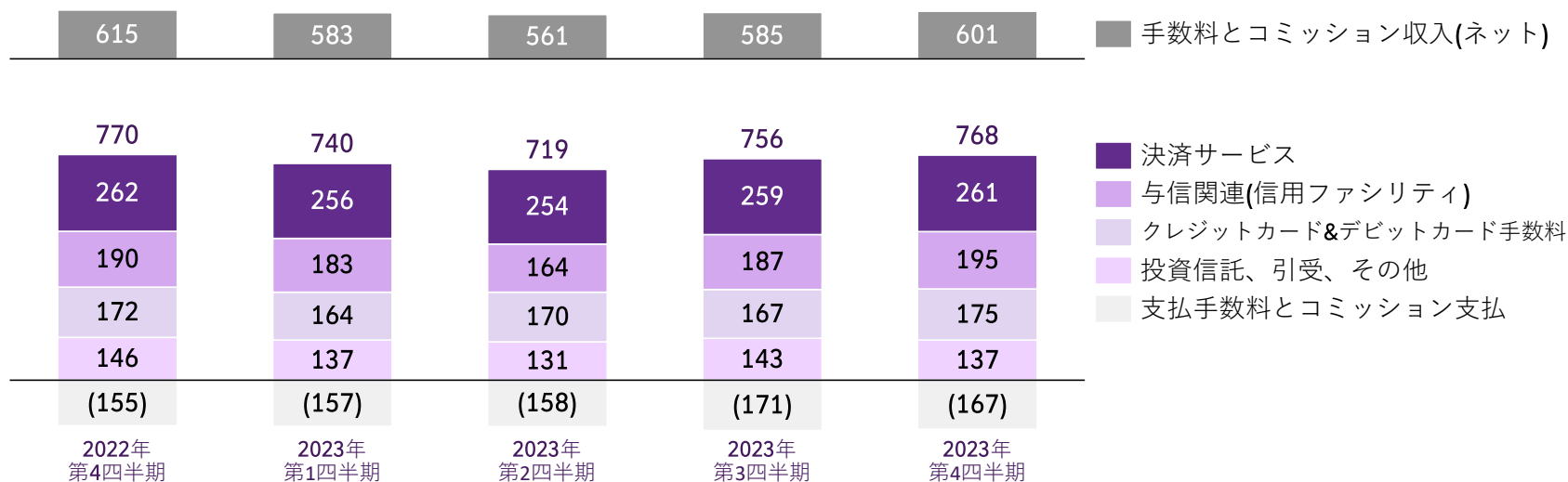
FY 2022	+25 basis points parallel upward shift			-25 basis points parallel downward shift		
	Year 1 (£m)	Year 2 (£m)	Year 3 (£m)	Year 1 (£m)	Year 2 (£m)	Year 3 (£m)
Structural Hedge	50	158	260	(50)	(158)	(260)
Managed Margin	148	141	136	(170)	(140)	(129)
Total	198	299	396	(220)	(298)	(389)

非金利収入

非金利収入¹, 100万ポンド



手数料とコミッション収入, 100万ポンド

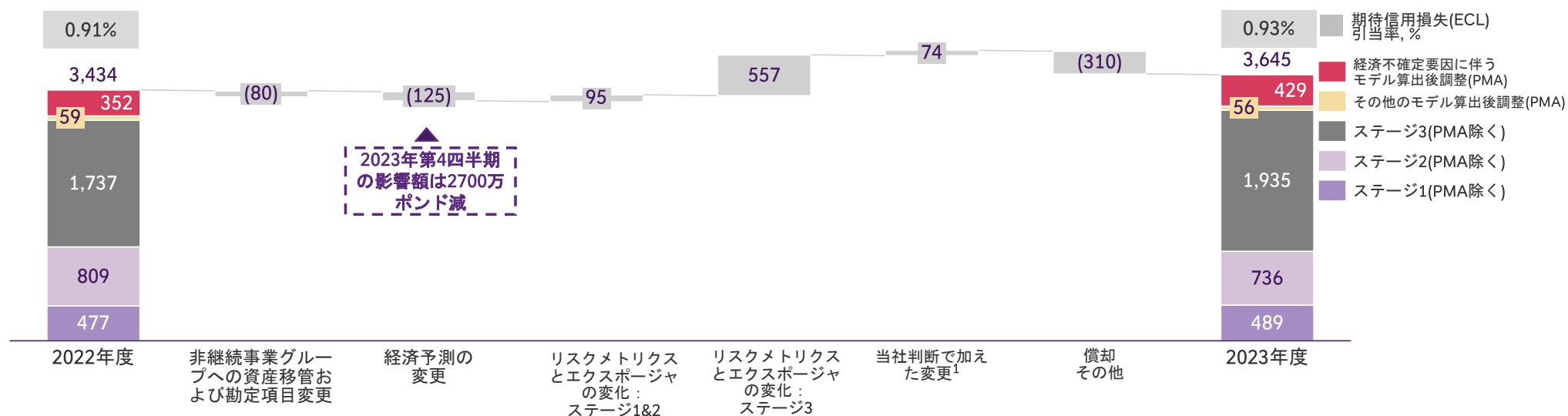


英国経済予測の前提条件¹

前提条件およびウェイトは**2023**年度中に改訂

Scenario	FY'23		H1'23					Q1'23 and FY'22							
	Upside	Base Case	Downside	Extreme downside	Weighted average	Upside	Base Case	Downside	Extreme downside	Weighted average	Upside	Base Case	Downside	Extreme downside	Weighted average
Weighting	21%	45%	20%	13%	Weighted average	19%	45%	21%	16%	Weighted average	19%	45%	21%	16%	Weighted average
UK GDP – Annual Growth (%)															
2024	3.6	0.4	(1.1)	(2.7)	0.3	3.8	0.8	(1.4)	(4.1)	0.3	1.9	0.7	(0.4)	(1.6)	0.4
2025	2.3	1.3	0.4	(1.6)	1.0	1.4	1.0	1.0	0.9	1.1	1.2	1.0	1.9	1.2	1.3
5 year - CAGR ²	1.8	1.0	0.5	(0.3)	0.9	1.8	0.9	0.4	(0.2)	0.8	2.2	1.3	0.8	0.4	1.2
UK Unemployment rate – annual average (%)															
2024	3.9	4.7	5.2	6.2	4.8	3.3	4.2	5.1	7.3	4.7	3.9	4.9	5.7	8.4	5.4
2025	3.2	4.7	5.8	8.4	5.1	3.3	4.4	5.3	7.7	4.8	4.0	4.8	5.2	8.0	5.2
5 year average ²	3.5	4.6	5.2	6.8	4.8	3.5	4.2	4.9	6.6	4.6	3.9	4.5	4.9	6.7	4.8
UK House Price Index – four quarter growth (%)															
2024	7.2	(5.0)	(7.1)	(11.5)	(3.7)	10.4	(1.0)	(13.2)	(14.1)	(3.1)	4.5	(0.9)	(7.7)	(15.2)	(3.2)
2025	9.4	3.1	(3.1)	(14.2)	1.2	6.1	2.9	0.9	(16.4)	0.9	3.0	2.9	4.8	(8.3)	1.8
5 year - CAGR ²	3.9	0.3	(0.4)	(5.7)	0.3	3.8	0.3	(0.8)	(6.0)	0.0	5.1	0.8	(0.7)	(4.4)	0.6
UK Commercial Real Estate Price – four quarter growth (%)															
2024	12.7	0.0	(7.3)	(18.4)	(1.2)	5.5	0.5	(13.4)	(35.3)	(6.1)	1.9	(0.5)	2.8	(29.1)	(3.2)
2025	3.5	2.7	(2.0)	(20.0)	(0.5)	4.6	2.5	2.5	2.5	3.0	2.7	1.3	3.7	6.7	2.6
5 year - CAGR ²	3.1	(0.2)	(2.0)	(6.8)	(0.6)	3.3	0.2	(2.7)	(7.6)	(0.7)	1.2	(1.9)	(2.8)	(9.1)	(2.5)
Consumer price index - four quarter growth (%)															
2024	0.9	2.5	8.5	(1.2)	2.9	1.1	2.3	4.3	6.8	3.2	1.0	2.7	1.0	8.8	3.1
2025	0.7	2.0	5.3	1.7	2.4	1.8	1.9	3.9	1.7	2.3	2.0	2.0	2.0	2.7	2.1
5 year - CAGR ²	1.7	2.6	5.2	1.8	2.8	1.7	2.3	4.2	3.7	2.8	3.6	4.2	4.4	8.2	4.8

予想信用損失(ECL)の増減とセクター別減損状況詳細



貸出先セクター別 グループ全体の減損状況詳細

	Personal			Wholesale				Group
	Mortgages	Unsecured		Property	Corporate	FI	Sovereign	
		Credit cards	Other personal					
FY'23								
Impairment charge/(release), £m	35	193	254	34	58	6	(2)	578
Loan impairment rate, bps	2bps	327bps	265bps	11bps	7bps	1bps	-8bps	15 bps
Gross loans to customers, £bn	208.3	5.9	9.6	31.2	77.3	57.1	2.6	392.0
ECL coverage ratio, %	0.20%	6.37%	12.17%	1.28%	1.55%	0.12%	0.61%	0.93%
FY'22²								
Impairment charge/(release), £m	(74)	56	259	108	(27)	19	(4)	337
Loan impairment rate, bps	-4bps	126bps	267bps	35bps	-3bps	4bps	-14bps	9bps
Gross loans to customers, £bn	203.0	4.5	9.7	31.0	78.1	48.1	2.8	377.2
ECL coverage ratio - FY'22, %	0.19%	5.76%	10.82%	1.35%	1.60%	0.13%	0.61%	0.91%

部門別貸出金償却費用/(引当金の戻り)

	Retail Banking ¹	Private Banking	Commercial & Institutional	Central items & other	Group
FY'23 (£m)	465	14	94	5	578
FY'23 (bps)	22bps	8bps	7bps	nm	15bps
FY'22 (£m)	229	(2)	122	(12)	337
FY'22 (bps)	11bps	(1)bps	9bps	nm	9bps

Q4'23 (£m)	103	5	15	3	126
Q4'23 (bps)	20bps	11bps	4bps	nm	13bps
Q3'23 (£m)	169	(2)	59	3	229
Q3'23 (bps)	33bps	(4)bps	18bps	nm	24bps
Q4'22 (£m)	87	2	62	(7)	144
Q4'22 (bps)	17bps	4bps	19bps	nm	16bps

資産内容¹

Mortgage LTV distribution by stage												
	Total			Stage 1			Stage 2			Stage 3		
	FY'19	FY'22 ²	FY'23	FY'19	FY'22	FY'23	FY'19	FY'22	FY'23	FY'19	FY'22	FY'23
≤50%	51,791	80,614	76,684	47,746	71,321	68,092	3,375	8,257	7,447	511	1,036	1,145
>50% and ≤70%	51,582	76,586	73,555	47,224	68,178	65,777	3,804	7,792	7,011	463	616	767
>70% and ≤80%	24,992	19,266	24,283	23,235	17,602	22,537	1,568	1,602	1,633	150	62	113
>80% and ≤90%	15,251	8,879	14,773	14,030	7,918	13,583	1,111	944	1,143	85	17	47
>90% and ≤100%	3,610	1,433	3,392	3,401	1,409	3,008	174	18	370	20	6	14
>100%	238	52	39	111	35	22	100	7	6	24	10	11
Total with LTVs	147,464	186,830	192,726	135,747	166,463	173,019	10,132	18,620	17,610	1,253	1,747	2,097
% of Group L&As	43.8%	49.3%	49.2%	40.3%	44.0%	44.1%	3.0%	4.9%	4.5%	0.4%	0.5%	0.5%
Total portfolio average LTV%	57%	53%	55%	57%	53%	55%	59%	52%	54%	66%	47%	49%
Commercial Real Estate (CRE) LTV distribution by stage												
	Total			Stage 1			Stage 2			Stage 3		
	FY'19	FY'22	FY'23	FY'19	FY'22	FY'23	FY'19	FY'22	FY'23	FY'19	FY'22	FY'23
≤50%	10,132	7,725	7,898	8,787	7,010	7,173	468	658	664	40	57	61
>50% and ≤70%	6,191	4,356	3,878	4,945	3,515	3,165	252	798	619	148	43	94
>70% and ≤100%	618	497	515	380	259	319	138	82	112	88	156	84
>100%	309	135	273	104	102	241	51	10	6	153	23	26
Total with LTVs	17,250	12,713	12,564	14,216	10,886	10,898	909	1,548	1,401	429	279	265
% of Group L&As	5.1%	3.4%	3.2%	4.2%	2.9%	2.8%	0.3%	0.4%	0.4%	0.1%	0.1%	0.1%
Total portfolio average LTV%	48%	47%	48%	46%	45%	47%	55%	52%	51%	101%	75%	72%
Other	2,835	2,482	2,624	658	1,800	2,189	149	627	390	123	55	45
Development	2,971	1,942	1,913	2,377	1,553	1,717	272	332	147	144	57	49
Total	23,056	17,137	17,101	17,251	14,239	14,804	1,330	2,507	1,938	696	391	359

Footnotes

Slide 3: 1. 個人向け、プライベートバンキング、コマーシャル&インスティテューショナルの主要三事業すべて、総貸付金および前払金は償却原価。2. Mettleを含む2023年度に開設されたビジネスバンキング口座3. 開設された当座預金口座には11-17歳の若年層顧客向けの預金商品ナットウエスト・スースター・マネーおよびナットウエストアダプト/リボルブ口座が含まれる。4. 2022年12月31日から2023年12月31日までの個人向けバンキングおよびプライベートバンキングの定期預金残高の増加。5. 運用資産 (AUMs) 及び管理資産 (AUAs) を含む運用管理資産 (AUMA) は、プライベートバンキング経由で提供される。6. 貯蓄ゴールと支出フィーチャー/クレジットスコア診断/ラウンドアップ/金融健康チェックなど当社が提供する金融健康診断ツールからひとつあるいはそれ以上の支援を受けた顧客数。7. 当社は2021年7月1日から2025年度末までに気候関連サステナブルファイナンスと資金調達(CSFF)で1000億ポンドの資金提供を目標としている。8. 当社では気候関連サステナブルファイナンスと資金調達における基準を設定しているが、その基準に基づき2023年度中に再生可能エネルギーの分野で26億ポンドのホールセール融資を実行。InfraLogicの調べによると、2014年1月1日から2023年12月31日までの期間に実行されたディール総額で当社は英国の再生可能エネルギーセクター向け融資アレンジャーとして上位に位置。

Slide 4: 1. 特記事項を除く総収入。2. 問題行為・訴訟関連費用を除く費用。3. 36億ポンドの内訳は、2023年5月に実行された政府からの直接バイバック13億ポンド、2023年上半期中に実行された市中バイバック5億ポンド、2024年2月16日に実行された市中バイバック3億ポンド、2023年9月に支払われた中間配当5億ポンド、および普通株期末配当として計上済みの10億ポンド。4. 2024年2月16日に公表し、普通株式等Tier1(CET1)比率13.4%に計算上含まれている。5. 貸出金残高に対し預金残高は660億ポンドの余剰。6. 規制上の最低所要額を450億ポンド上回る。7. 英国銀行が提供する期限付き資金スキーム「TFSME」はTerm Funding Schemeの略。当スキームの参加銀行は、実際の経済活動向けの貸出金残高の少なくとも10%に相当する資金を中央銀行のバンクレートと同等あるいは非常に近い金利で期間4年借入れできる。

Slide 5: 1. 2024年度から2026年度の予測値はナットウエストグループが国際金融報告基準(IFRS)9号に即し算出したベースシナリオ。算出に用いられた経済予測の前提条件はナットウエストグループ2023年度アニュアルレポート191ページから196ページに詳述。2. 消費者物価指数(CPI)およびGDP成長率は年間ベース。CPIは2021年12月を起点とし2022年12月まで、GDPは2021年第4四半期を起点とし2022年第4四半期までをベースに算出した。アニュアルレポート上のCPIとGDPは5年間のインデックスをベースにした成長率。3. 英国銀行(BoE)のデータによると、2019年第4四半期から2023年第3四半期までの期間、家計における借入金は65%から60%に、企業における借入金(非金融私企業)は19%から17%にそれぞれ低下した。4. 英国銀行(BoE)の季節調整済みデータによると、モーゲージ融資の承認数は2023年9月の最低値から30%上昇。5. 英国銀行(BoE)のデータによると、固定金利物への預金流入が鈍化、2023年12月までの3か月の流入額は51億ポンド、この額は2023年7月のピーク時から75%減少。6. イギリス国家統計局が2024年1月25日付けで発行した企業状況統計ブリテンによると、事業体の18%が2024年2月中の売上が上昇すると見込んでいた。これは2024年1月中の売上見込み調査から7%の上昇だった。一方、2月中に売上減少を見込んだ事業体は全体の14%を占めたが、これは1月中の同比率から11%下降した。

Slide 6: 1. 個人顧客およびプレミア個人顧客。2. プライベートバンキングにはRBSコレクティブ投資ファンドリミテッド(CIFL)の顧客は含まれない。3. ビジネスバンキング、中小企業(SME)&ミドルサイズ企業、大企業&機関投資家の西欧を含む顧客、および、ロンバード、RBSインターナショナル(RBSI)、TylとMettleを含む特別事業。4. 当座預金口座残高。2023年度市場シェアはCACI社による2023年11月データ。5. 個人向けバンキングとプライベートバンキングのモーゲージ融資市場シェアは、英国銀行が2023年12月データとして公表した英国パウンド建て個人顧客向け担保付貸出金に対するネット月次残高の割合で、季節調整はされていない。6. 無担保融資はカードローン、無担保貸出し、当座貸越およびセントラル管理アイテムの残高。シェアは英国銀行が2023年12月データとして公表した英国パウンド建て個人向け無担保融資(学生ローン会社は除く)に対する月次ネット残高で、季節調整はされていない。7. クーツプライベート銀行の受賞リストを参照。8. コマーシャル&インスティテューショナル部門の顧客預金(10億ポンド)のシェアは、ナットウエスト・マーケット(NWM)とRBSインターナショナル(RBSI)を除く預金残高を用い、英国銀行が2023年12月データとして公表した非金融私企業(PNFC's)のM4負債に対する割合。9. コマーシャル&インスティテューショナル部門の総貸付金および前払金は償却原価で表示され、ナットウエスト・マーケット(NWM)とRBSインターナショナル(RBSI)を除く残高を用いる。同残高のシェアは、英国銀行が2023年12月データとして公表した英国パウンド建ておよび外国通貨建ての中小企業と大企業向け貸出金に対する月次残高の割合。10. 創立2年未満のスタートアップ647社のうち、ナットウエストグループ内ブランドをメインバンクと答えた事業の割合(19%)。出典：Savanta社MarketVueビジネスバンキング2023年第4四半期報告書。データはグレートブリテン内でのビジネスを反映するために地域と売上で加重されている。

Slide 7: 1. 支払完了分および支払見込み計上分の合計。2. 2020年12月31日以降の3年間。3. 一株当たり普通株式配当金は2021年度10.5ペンスから2023年度17.0ペンスに増加。

Slide 11: 1. 30ページに特記事項として詳述したアイテムを除く。

Slide 12: 1. 30ページに特記事項として詳述したアイテムを除く。2. ナットウエストグループ全体の普通株式等Tier1(CET1)比率の目標値は13-14%程度に設定しているが、セグメントごとの資本利益率(ROE)を計算するにあたっては、各部門で自己資本の使用ドライバーが異なる点を考慮して、個人向けバンキングには13.5%(2022年度は13%)、プライベートバンキングには11.5%(2022年度は11%)、コマーシャル&インスティテューショナルには14%(2022年度は14%)のレートをそれぞれ適用して配分された平均名目有形自己資本を部門別自己資本とし、優先株配当金と税金を加味した上で、資本減少効果を織り込んだ部門別リスクアセット相当分(RWAe)の期中平均を用いて算出する。

Slide 13: 1. スライド30ページに詳述した特記事項のうち関係する収入を除く。2023年第4四半期の純金利収入(NII)の公表数値26億3800万ポンドには前期分として発生した税金に係る金利分マイナス3200万ポンドが含まれている。2. グループ全体の純金利マージン(NIM)=グループ全体の純金利収入(NII)/公表数値/グループ全体の利付運用資産平残。銀行業務の純金利マージン=グループ全体の純金利収入(NII)/銀行業務の利付運用資産平残。前期に発生した税金に係る金利分を調整後のベースでは、グループ全体のNIMは202ベースポイント、銀行NIMは289ベースポイント。3. 四捨五入の影響で合計に差異が生じる場合がある。

Slide 14: 1. 個人向けバンキング及びプライベートバンキング全体。2. コマーシャル&インスティテューショナル部門の全てのセグメント数値には政府融資スキーム分を考慮していない。3. ビジネスバンキング(BB)とコマーシャルミドルマーケット(CMM)のセグメント残高は2022年第4四半期、2023年第1四半期、2023年第2四半期にそれぞれ約1億ポンドの修正が加わっている。この修正は一部の顧客がBB部門からCMM部門へ四半期中に移管され、それに従い当該顧客の返済残高が調整された結果。また、コマーシャル&インスティテューショナル部門の2022年第4四半期の合計数値は四捨五入の影響で補足情報と異なることに留意。4. 個人向けバンキングとプライベートバンキングのモーゲージ融資残高シェアは、英国銀行が2022年12月と2023年12月にデータとして公表した英国パウンド建て個人顧客向けモーゲージ貸出金に対する月次ネット残高(100万ポンド)の割合で、季節調整はされていない。5. 個人向けバンキングとプライベートバンキングのクレジットカードローン残高シェアは、英国銀行が2022年12月と2023年12月にデータとして公表した英国パウンド建て個人顧客向けネットカードローンに対する月次ネット残高(100万ポンド)の割合で、季節調整はされていない。6. 政府スキームを除く。四捨五入の影響でチャート上の数値と異なることに留意。

Slide 15: 1. 無利子預金と有利子預金の割合は主要3事業部門の預金総額と個人向けバンキングとプライベートバンキング部門の開示情報をベースに推計された。2. 個人向けバンキングとプライベートバンキングの無利子預金は当座預金。3. 個人向けバンキングとプライベートバンキングの有利子預金は貯蓄預金。

Footnotes

Slide 16: 1. 四捨五入の影響で合計に差が生じる場合がある。

Slide 19: 1. 費用対収益比率は、問題行為・訴訟関連費用を除く費用が総収入に占める割合。2. 2023年第4四半期をベースにした年間費用概算は、2023年第4四半期に計上されたその他営業費用20億4100万ポンドから銀行税1億500万ポンドおよびアルスター関連費用6900万ポンドを差し引いた数値を4倍にして年間費用概算とした。

Slide 20: 1. 2023年度時点の当該ポートフォリオ総額の平均LTV%。2. 既に販売停止になっているその他モーゲージ商品約2%を含む。3. 個人向けバンキングとプライベートバンキングで実行されたグロス新規融資312億ポンドと満期を迎えた340億ポンドの融資が含まれる。4. GNLの前提は含まれず契約上の返済期限のみで満期を把握。5. 英国金融行動監視機構(FCA)が監視調査する対象は同機構が定める裁量委託協定ルールに抵触する部分。6. 貸出金は償却原価とその他包括利益を認識後の公正価格(FVOCI)。

Slide 21: 1. 4四半期の増加。

Slide 22: 1. 帰属利益は自己資本生成のために除外された損益計算書項目を除くベース。2. 特記事項から生成される自己資本は以下の項目を除く：アルスター銀行の損益及びリスクアセット、為替リサイクリングとそれに係る準備金の増減、クション社買収関連、過去会計年度に係る税金、特記事項のその他収入と規制変更によるリスクアセット増減。3. 四捨五入の影響で合計に差が生じる場合がある。4. ガイダンスにはバーゼル3.1の影響を織り込んでいるが、最終ルールの決定と承認次第で変更される可能性がある。

Slide 23: 1. 2023年期末配当分として計上された10億ポンドを含む。2. 発行済み株式数が121億株だった2020年12月31日以降の3会計年度。3. 2024年2月16日に市中自社株バイバック実行を発表した。4. 17億4600万ポンド。

Slide 24: 1. 本ページは「将来予測に関する記述」が含まれる。詳しくは本プレゼンテーション46ページを参照。2. 特記事項を除いたベースの総収入。

Slide 29: 1. 本書で述べられるガイダンス、目標、期待、傾向は、ナットウエストグループ経営陣の現時点における予想であり、今後変更される可能性がある。変更には、ナットウエストグループplcの2023年度アニュアルレポートとF-20に「リスク要因」として詳述された諸要因の結果として生じる変化が含まれる。ここには「将来予想に関する記述」に該当する記述が含まれている。詳しくは本書に掲載された「将来予想に関する記述」を参照のこと。

Slide 30: 1. 費用対収益比率は、問題行為・訴訟関連費用を除く費用が総収入に占める割合。

Slide 31: 1. 四捨五入の影響で合計に差が生じる場合がある。

Slide 33: 1. 2023年度は中期目標として掲げた普通株式等Tier1(CET1)比率13~14%を使用。2. 規制上の自己資本所要条件が変化しないとの前提を置き算出。3. その他システム上重要な金融機関(O-SII)バッファ1.5%はリングフェンシング対象の銀行持株会社に適用される。同義のその他システム上重要な金融機関(O-SII)グループリスク追加資本は約1.2%。同グループリスク追加資本はグループ全体に対し規制監督上最低所要として課される自己資本に含まれる。4. 英国のカウンターシクリカルバッファの所要比率は2022年12月13日付で0%から1%に引き上げられ、2022年7月5日には同比率を2023年7月5日より1%から2%へ更に引き上げる旨が発表された。5. 第2の柱A所要額は今後変更される可能性があり、年に最低一度の見直しが必要。第2の柱A所要額のうち56.25%は普通株式等Tier1適用の自己資本で構成されなければならない。6. カウンターシクリカル・レバレッジ比率バッファはナットウエストグループのカウンターシクリカルバッファの35%に設定。上述した通り、英国のカウンターシクリカルバッファは2023年7月5日付けで1%から2%に引き上げられた。海外でのエクスポージャーに対しては、それぞれの当該国当局が定めた規制に従い、異なる比率が適用される場合もある。

Slide 34: 1. 銀行業務の利付運用資産平残(AIEAs) + 流動資産バッファ(LAB) = グループ全体の利付運用資産平残(AIEAs)。グループ全体の純金利マージン(NIM) = グループで計上した純金利収入(NII) / グループ全体の利付運用資産平残(AIEAs)。銀行業務純金利(NIM) = グループで計上した純金利収入(NII) / 銀行業務の利付運用資産平残(AIEAs)。2. 四捨五入の影響で合計に差が生じる場合がある。

Slide 35: 1. 銀行業務の利付運用資産平残(AIEAs) + 流動資産バッファ(LAB) = グループ全体の利付運用資産平残(AIEAs)。2. グループ全体の純金利(NIM) = グループで計上した純金利収入(NII) / グループ全体の利付運用資産平残(AIEAs)。銀行業務純金利(NIM) = グループで計上した純金利収入(NII) / 銀行業務の利付運用資産平残(AIEAs)。

Slide 36: 1. ナットウエストグループの場合は、銀行業務の利付運用資産平残に対するグロスイールド；個人向け、コマーシャル&インスティテューショナル、及びプライベートバンキングそれぞれの部門では、サードパーティ顧客向け資産に付く利率。2. ナットウエストグループplcの場合は、銀行業務の有利子負債と無利子調達資金から得られるベネフィットの合計；個人向け、コマーシャル&インスティテューショナルについては、サードパーティ顧客に支払う調達金利で、有利子預金および無利子預金の双方を含む。

Slide 37: 1. 当図表の表示方法は2022年12月以降変更された。アルスター銀行アイルランド(UBIDAC)は当図表には含まれない。さらに「その他」のカテゴリーも使用しない。現在は、クーツ&カンパニーのbooked inヘッジはプロダクトヘッジとエクイティヘッジにまたがり、RBSインターナショナルのヘッジは一律プロダクトヘッジに含まれる。

Slide 38: 1. ナットウエストグループ2023年度アニュアルレポート266ページ、ナットウエストグループ2022年度アニュアルレポート268ページ、ナットウエストグループ2022年度上半期中間報告書76ページ、ナットウエストグループ2023年度上半期中間報告書73ページを参照。

Slide 39: 1. スライド30ページに記載した特記事項のうち対応するアイテムを除く。

Slide 40: 1. 経済予測の前提条件の詳細内容は以下を参照：ナットウエストグループ2023年度アニュアルレポート191ページから196ページ、ナットウエストグループ2023年度上半期中間報告書19ページから22ページ、ナットウエストグループ2022年度アニュアルレポート196ページから198ページ、及びナットウエストグループ2022年度上半期中間報告書の21ページから22ページ。2. 平均値の計算方法は2023年度上半期以降に変更された。現在は平均値は5年間の暦年を用いて平均値を算出する（例えば、2023年度上半期に示す数値は暦年2023年から2027年の5年間）。比較可能となるよう過去の会計年度についても同様の計算方法を用いる。各種パラメーターの平均は以下の通り：GDPには暦年5年を用いた複合年間平均成長率(CAGR)；失業率には暦年5年を用いた平均値；その他指標には第4四半期から第4四半期の期間で5年CAGR。

Slide 41: 1. 当社判断による変更：計量モデルがステージ1、ステージ2、ステージ3の数値を算出後に調整を加えて変更。2. 過去に発表した報告書で使用していたホールセール融資ポートフォリオの貸出先は、その後社内で改訂されたセクター分けに準じて報告し直している。

Slide 42: 1. ステージ3債権のデフォルト率がポートフォリオ全体で低水準で安定的に推移していることに加え、無担保融資についても損失が少ないことが主因。

Slide 43: 1. 詳細内容は以下に掲載：ナットウエストグループ2023年度アニュアルレポート218ページから223ページ；ナットウエストグループ2022年度アニュアルレポート222ページから225ページ；2022年度上半期中間報告書42ページから45ページ。表中の合計値には国際金融報告基準(IFRS)9号に基づく期待信用損失(ECL)の範疇に収まらないモーゲージ分も含まれていることに注意。2. 前年度以前の数値は国際金融報告基準(IFRS)9号の期待信用損失(ECL)アセスメントの対象外の数値を除いて修正を施した。

Disclaimer

将来予想に関する記述および注意事項

本プレゼンテーションで述べられるガイダンス、目標、期待、傾向は、ナットウエストグループの経営陣による現時点における期待を示しており、今後変更される可能性があります。変更には、ナットウエストグループplcの2023 年度アニュアルレポート上の「リスク要因」およびナットウエスト・マーケティングPlc2023年度アニュアルレポートの「リスク要因サマリー」に記載された諸要因から生じる変化が含まれます。

将来予想に関する記述に関する注意事項

本プレゼンテーションの一部のセクションには、1995年米国私募証券訴訟改革法で定義されている「将来予想に関する記述」が含まれています。「将来予想に関する記述」は、例えば、「期待」、「予想」、「推定」、「予測」、「誓約」、「～と思われる」、「～すべき」、「意図」、「意思」、「計画」、「可能性」、「確率」、「リスク」、「バリュアットリスク (VaR)」、「ターゲット」、「目標」、「目的」、「～するかもしれない」、「努力」、「見通し」、「楽観的」、「見通し」、及びこれと同様の表現又はそのバリエーションを含む記述を指します。本プレゼンテーションにおいて、具体的には、収益増加、営業費用、有形資本利益率(RoTE)、株主資本利益率(ROE)といった財務パフォーマンスを示す指標、任意の資本配分目標、貸出金償却率、リスクアセット (RWA)削減を含むバランスシート縮小、普通株式等Tier1(CET1)比率（および同比率を左右する、タイミング、影響度、詳細等の主要因）、第二の社その他の規制資本バッファー所要額と適格債務最低基準(MREL)、ナットウエストグループの最注力分野である気候変動とサステナビリティ関連分野でのパフォーマンス意欲、気候変動とサステナビリティ関連調達およびファイナンス(CSFF)、ファイナンスドエミッションといったネットゼロ経済へ移行するための具体策とそれらに関する数値目標など、財務以外のパフォーマンス指標も将来予想に相当する目標値やガイダンスに含まれます。さらに、ナットウエストグループの戦略の実行（たとえば、コスト管理策、コマercial&インスティチュショナル部門の事業基盤創立、計画通りの期間内での様々な数値目標の達成など）；訴訟及び政府機関や規制当局による調査のタイミングとその結果；政府保有株の直接買入と市中自社株バイバック；資金調達および信用リスクプロファイル；自己資本ポジション管理；流動性比率；ポートフォリオ；ネットインタレストマージン(NIM)と同マージンを左右する要因；貸出金増加と収益拡大、プロダクツの市場シェア、注力対象セグメントでの事業拡大；貸出金償却費用と減損処理損；業務改編と修復に伴う費用と支払い；政治リスク、経済動向を測る前提とリスク、気候/環境/サステナビリティ関連リスク、オペレーショナルリスク、素行リスク、金融犯罪リスク、サイバーリスク、データとITリスク、信用格付リスク、金利リスク、為替リスク、商品及び株価リスク等種々の市場リスクに対するナットウエストグループのエクスポージャー；ネット・プロモーター・スコア等の顧客体験；従業員の就業意欲や経営陣のジェンダーバランス等、これらのリスクが本書における将来予想に関する記述に含まれますが、項目はこれらに限定されません。

将来予想に関する記述に内包される制限事項

こうした記述は現時点での計画、期待、推定、目標、予測に基づいており、多大な固有リスク、不確定要素、あるいは外的要因、ナットウエストグループの戦略や事業に関連するその他の要因によっても左右され、将来予想に関する記述として明示的あるいは暗示的に示されている現時点の計画、期待、推定、目標、予測、期待値をナットウエストグループが達成できない可能性があります。さらに、上記エクスポージャーの一部は、主要なモデルの特性や前提条件に基づいて選択されており、経営側が立てる前提条件や推定値といった様々な制約にも依存しています。そうした性質上、上記エクスポージャーの一部は単なる推定値に過ぎないため、将来の実際の業績、利益、損失は推定値から大きく乖離する可能性があります。従って、これら将来予想に関する記述には過度に依存すべきではありません。本プレゼンテーションに含まれる「将来予想に関する記述」は本プレゼンテーション作成日現在においてのみの記述であり、当日付以降に発生した事象、状況、または環境の変化により当社の期待に変更が生じた場合でも、法的義務を負う場合を除き、不測の事象の発生を反映させるために「将来予想に関する記述」を更新・改訂するいかなる義務や責任を負いません。

将来予想に関する記述の実際の結果に影響を与える可能性のある重要要因

数多くの重要要因が原因となり当社の業績や戦略実施能力に負の影響が及び、目標、予想、期待、その他想定されていた結果が達成を妨げられたり、本書に記載された将来予想に関する記述の正確さが損なわれる可能性がある点にご注意ください。それらの要因には当社が米国証券取引委員会（SEC）に提出したF-20上のナットウエストグループのアニュアルレポートおよび米国証券取引委員会（SEC）提出されたその他書類に詳述されたリスク要因が含まれますが、それらに限定されません。ナットウエストグループの将来の業績、財務状態、将来性等に悪影響を及ぼし予想あるいは期待されていた結果から実績を大きく乖離させる可能性を持つ主要なリスクや不確定要素には、経済・政治リスク（例えば、GDP拡大、インフレーションや金利、政治上の不透明さや不安定さ、サプライチェーンの中断、地政学的緊張や武力衝突など）；金利および為替レートの変動；ブレイク効果にまつわる不透明性；最大株主である英国財務省による当社オーナーシップなど）；戦略リスク（例えば、ナットウエストグループの戦略実行開始；将来の買収あるいは事業売却（アイルランドからの段階的撤退を含む）；財務柔軟性リスク（例えば、ナットウエストグループが目標値を達成する能力や任意に資本分配できる能力；競争環境；カウンターパーティリスクと借り手リスク；流動性リスクと調達リスク；ブルーデンス規制機構による自己資本規制および適格債務最低基準（MREL）；信用格付の格下げ；規制ストレステストの要求事項；モデルリスク；会計ポリシー、経営判断、推計値、前提条件に対する感応度（およびそれら判断/推計/前提に影響を与える経済/気候/競争/その他の将来予測に相当する情報）；適用される会計基準の変更；クレジットプロテクションの価値あるいは効果；ブルーデンス規制機構とイングランド銀行によるナットウエストグループに対する将来的評価の適正度；金融システム安定と銀行処理を目的に英国が行使する法的パワー等に繋がるリスクなど）；気候変動とサステナビリティリスク(例えば、気候変動やサステナビリティに関係するリスク；ナットウエストグループの気候変動戦略や意欲、目標、移行計画における実行能力およびレピュテーションリスク；気候分野でのデータリスクとモデルリスク；気候変動に対し弾力的に対処を進めるガバナンス、システム、制御、手続きの実行の失敗；気候/環境/人権/サステナビリティに関する規制や監視の強化；見せかけの気候変動対策に対する規制の増加；気候/環境/サステナビリティに関係する訴訟、強制手続、調査、および不正行為リスク；ESG格付の格下げなど)；オペレーショナルリスクおよびIT対応リスク（例えば、オペレーショナルリスク（サードパーティ・サプライヤーへの依存など）；サイバー攻撃に晒される事態；データの正確度と効果的使用；複雑なITシステム；ダイバーシティを持たせたシニア経営者と高スキル従業員の確保、維持、育成；ナットウエストグループのリスク管理体制；およびレピュテーションリスク）；法的・規制・問題行為リスク（例えば、厳しい規制・監視の対象になった際の影響；司法、規制あるいは政府による措置や調査の結果とそれに対する解決策の実行；税法の変更あるいは将来の課税所得の創出失敗）などが含まれますが、それらに限定されません。

気候変動およびサステナビリティに関する開示

当社が従来開示してきた財務情報は国際財務報告基準(IFRS)に則した報告であるものの、本文中に記載された気候変動およびサステナビリティに関する開示部分はIFRS基準に厳密に即しているわけではなく、気候・サステナビリティ関連の資金調達およびファイナンス業務の分類を算出するにあたっては、当社による判断/前提/推計を従来以上に多用します。この目的に用いられる当社判断/前提/推計は将来変更される可能性が極めて高く、開示対象期間がより長期に渡る場合には当然ながら開示数値により顕著な不確実性が伴います。さらに、気候変動対処への移行計画開始を含む当社の気候リスク分析とネットゼロ戦略は目下作成中であり、分析と戦略の根拠に用いるデータ群は今後改訂の対象になる可能性があります。当社が取り組む気候問題とサステナビリティ関連のパフォーマンス測定に用いるデータを定義し蒐集し報告するための適用プロセスは、国際財務報告基準(IFRS)に従った正式な財務報告に適用されているプロセスとは異なります。また気候及びサステナビリティ関連のメトリクスを測定し定義する目的で業界スタンダードやグローバル基準が認識・確立されているわけでもありません。従って、本資料内の気候およびサステナビリティ関連ディスクロージャーの一部は今後、修正/改訂/再計算/数値変更が為される可能性があります。本文中に加え、2023年度ナットウエストグループ気候変動関連ディスクロージャー報告書に掲載された「気候変動関連その他の将来予測に関する記述とメトリクス」の章を参照してください。

国際財務報告基準に即さない財務指標および代替的業績指標に関する注意事項

ナットウエストグループでは一般会計原則(GAAP)に従い財務諸表を作成しています。本文中には一般会計原則あるいは国際財務報告基準には必ずしも即さない(Non-IFRS)指標やレシオ、欧州証券市場監督局(ESMA)がガイドライン上で定義する代替的業績指標(APMs)に相当する指標やレシオを含んでいる可能性があります。国際財務報告基準には必ずしも即さない(Non-IFRS)指標や代替的業績指標(APMs)の提示にあたっては、特記事項等の項目を調整した上で指標が算出されますが、これら調整対象項目は当社事業のパフォーマンスの実態を表す数値とは言えず、每期ごとの業績比較を歪めかねない経営陣が考える項目です。国際財務報告基準に即さない指標(Non-IFRS)は、期末業績に一貫性を持たせ、一過性の高い要素についての情報を当社財務諸表の利用者に提供します。本文中内で扱われる国際財務報告基準に即さない指標(Non-IFRS)や代替的業績指標(APMs)は、国際財務報告基準の適用範囲内にはあらず、不確実性と将来の変更を伴う幾つもの前提条件に基づき算出されており、国際財務報告基準に即する指標を置換するものではありません。本書で提示された情報・記述・意見は、いかなる管轄地域における公募、又は有価証券や金融商品の販売の申し出や、購入の申し出勧誘、又はかかる有価証券や金融商品に関する助言や推奨を行うためのものではありません。

本資料は、英文資料である原文を日本語に翻訳したものです。本資料と原文とが異なる場合、常に原文が優先いたしますことをご了承ください。